

一般社団法人岡山県臨床検査技師会
平成 27 年度第 1 回定期総会議事録

1. 開催日時 平成 27 年 6 月 7 日 (日) 午前 11 時 15 分から午後 12 時 15 分
2. 開催場所 川崎医療短期大学 体育館 101 講義室
倉敷市松島 316 番地
3. 総会員数 1270 名
4. 総出席者数 975 名
内訳 本人出席 102 名
議決権行使書出席 873 名

5. 総会式典の経過
挨拶

定刻に至り、副会長の木村 泰治が開会を宣言した。
次に会長の岡本 由美より挨拶と、来賓の小郷 正則様より挨拶があつた。

表彰式

永年会員 30 年、学術業績者、優秀論文賞、優秀発表賞の各表彰が行われた。

永年会員 30 年表彰

(出席) 高津 昌吾様、坂籐 由佳様、江尻 守様、有江 潤子様、
清水 雅代様、神崎 美佐様
(欠席) 山西 多恵様、正木 修一様、川邊 一徳様、内藤 佳子様、
小林 直子様、小林 江利様、平石 操様、福井 典子様、
井上 伸一様、大森 かすみ様、小嶋、隆子様、
江森 陵仁様、小銭 美和子様、信木 重人様、
松本 明美様、有安 早苗様、大賀 尚美様、横田 祐子様、
山下 都様、高橋 和枝様、桑原 寿恵様、野口 真智子様、
元井 一生様、門田 渉様、北川 和成様、直原 勝則様

学術業績者表彰

村瀬 智子様 (津山中央病院)

優秀論文賞表彰

中原 由紀恵様 (倉敷中央病院)

優秀発表賞表彰

大久保 進之介様 (岡山大学病院)

議長団選任の経過

司会者は議長立候補を会場に求めたが、これを得られず木村副会長が議長に中原 貴子、古城 素土を指名した。両名にその就任を得、議場に諮り満場一致で承認した。

議長 中原 貴子、古城 素土はそれぞれ席に着き、就任の挨拶を行った。

次いで、本総会における以下の委員を指名した。

資格審査委員並びに議事運営委員	青江 伯規
〃	畠山 裕志
〃	櫻井 博重（理事）
〃	福島 明德（理事）
書記	森岡 知子
〃	岩崎 学（理事）
議事録署名人	加賀山 久明
〃	栗谷 純子（理事）

上記委員の承諾を得、議場に諮り満場一致で承認可決した。

次に資格審査委員長より本総会出席者数の発表があり、本総会が成立したことを宣言した。次いで審議に入った。

6. 議題

- 1) 第1号議案 平成26年度事業報告
- 2) 第2号議案 平成26年度決算報告
- 3) 第3号議案 平成26年度監査報告

7. 議事

第1号議案 平成26年度事業報告

議長は平成26年度事業経過報告を求めた。

会長 岡本 由美は事業経過全般を、総務担当副会長 木村 泰治は総務部関係を、学術担当副会長 河口 勝憲は学術部関係を、渉外担当副会長 黒川 幸徳は渉外部関係を議場に配布の資料に基づき平成26年度事業報告を行った。

第2号議案 平成26年度決算報告

議長は平成26年度決算報告を求めた。

会計担当理事 福島 明德は平成26年度決算報告を議場に配布の資料に基づき報告した。

第3号議案 平成26年度監査報告

議長は平成26年度監査報告を求めた。

監事 岡田 健は平成26年度監査報告を行った。

次いで監事 間嶋 秀伎は平成 26 年度公益目的支出計画実施報告書に関する監査報告を行った。

議長は第 1 号議案、第 2 号議案、第 3 号議案に関する質疑を会場に求めた。

倉敷中央病院の藤井氏より以下の質問があった。

第 2 号議案 正味財産増減計算書より、経常費用の事業費内の福利厚生費が前年度 160,652 円から当年度 493,297 円に増えており 332,627 円の差異があるが、ソフトボール大会が前年度中止になった以外の増減の用途を教えてほしい。

岡本会長より以下の回答があった。

新入会員研修会で予想以上の参加者があり、そちらに支出したため増減額に 332,627 円の差異がでてしまった。

質疑応答が終わり、第 1 号議案について賛成多数及び議決権行使書 873票中賛成 873票、反対 0票、無効 0票にて承認された。第 2 号議案について賛成多数及び議決権行使書 873票中賛成 873票、反対 0票、無効 0票にて承認された。第 3 号議案について賛成多数及び議決権行使書 873票中賛成 873票、反対 0票、無効 0票にて承認された。

上記議事の明確を期するため、議長及び議事録署名人において、下記に記名押印す。

平成 27 年 6 月 7 日

一般社団法人岡山県臨床検査技師会

議長 中原 貴子 印

議長 古城 素士 印

議事録署名人 加賀山 久明 印

議事録署名人 栗谷 純子 印

27-06月 理事会 会議議事録

資料07-02

日時：平成27年6月4日(木)開始：19時00分 から 終了：20時40分

会場：岡臨技事務所

出席者：会長：岡本由美

副会長：木村泰治、河口勝憲、黒川幸徳

理事：藤岡克徳、前田敦子、高津昌吾、中川裕美、小林尚子、泉 礼司、

岩崎 学、栗谷純子、福島明徳、櫻井博重、見村典子、渡辺修久、

藤田 勝、鳥越道弘、高井隆吉、鳥越宣宏、長瀬由紀子

陪席：山本芳枝、竹内裕子

監事：岡田 健、間嶋秀伎

委任欠席：植本美佐夫、佐藤達郎、丹下雅貴、三宅康之

出席25名、委任欠席4名

書記：栗谷純子、岩崎 学

議事録署名人：藤岡克徳、前田敦子

項目名

- | | | |
|-----|---|-------------|
| 1) | 27-05 理事会議事録 | 06-01 |
| 2) | 平成27年度日臨技定期総会 | 06-02, 当日資料 |
| 3) | 第31回日衛協総会 | 06-03 |
| 4) | 来簡5月分報告 | 06-11 |
| 5) | 会計報告5月分 | 06-12 |
| 6) | 会員動向5月分 | 06-13 |
| 7) | 平成27年度定期総会について | 06-14 |
| 8) | 血液検査部門会議議事録 | 06-21 |
| 9) | 微生物検査部門会議議事録 | 06-22 |
| 10) | 一般検査部門会議議事録 | 06-23 |
| 11) | 平成26年度「公益目的支出計画」収支決算書について | 06-51, 当日資料 |
| 12) | 平成27年度岡山県美作保健所長表彰候補者推薦について | 06-52, 53 |
| 13) | 平成27年度岡山県備中保健所長表彰候補者推薦について | 06-54, 55 |
| 14) | 平成27年度がん征圧事業功労表彰候補者の推薦について | 06-56 ~ 58 |
| 15) | 第12回岡山睡眠研究会への後援について | 06-59, 60 |
| 16) | 逢沢一郎「政経セミナー」について | 06-69 |
| 17) | 橋本がく「前進の集い2015」について | 06-70 |
| 18) | 津山地区講演会(8月28日：津山中央病院研修センター)
～ 心電図 症例を中心に ～ | 06-71 ~ 73 |
| 19) | 3ヶ月予定表 | 06-91 |

議題：

・議事録確認

- 1 .27-05 理事会議事録 (岡本 資料 06-01)
*一部修正して承認

・行動報告

- 1 .平成27年度日臨技定期総会(5月23日：東京)岡本、岡田、木村(木村 資料 06-02)
・都道府県技師会管理サイト概要と変更点 (当日資料)
- 2 .第31回日衛協総会(5月24日：広島)岡本 (岡本 資料 06-06)

・経過報告

- 1 .総務担当関係
 - 1) 来簡5月分報告 (藤岡 資料 06-11)
 - 2) 会計報告5月分 (福島 資料 06-12)
 - 3) 会員動向5月分 (前田 資料 06-13)
・新入会41名、再入会2名、転入2名、転出1名、退会5名...会員数1309名

- ・法人賛助会員退会...**(株)ファルコバイオシステムズ**
- ・法人賛助会員社名変更...**成和産業(株)** **ティーエスアルフレッサ(株)**
- ・新規施設...**(株)岡山医学検査センター備前支所** (備前市三石 362-1)
- 4) 総務担当者会議関係
開催なし
- 5) その他
・平成 27 年度定期総会について (藤岡 資料 06-14)

2. 学術担当関係

- 1) 学術担当者会議
開催なし
- 2) 学術・生涯部関係
 - ・血液検査部門会議議事録 (高津 資料 06-21)
*承認された
 - ・微生物検査部門会議議事録 (高津 資料 06-22)
*承認された
 - ・一般検査部門会議議事録 (高津 資料 06-23)
*承認された
- 3) 精度管理部関係 (中川)
 - ・速報会は 10 月 18 日川崎医療短期大学で行う。
 - ・教育講演の講師は関根智紀氏 (国保旭中央病院) に依頼。
- 4) 出版部関係 (高津)
 - ・会誌岡山医学検査 vol.53 の原稿を募集中。
 - ・広告がまだ 3 社なので声掛けをお願いする。
- 5) その他

3. 渉外担当関係

- 1) 渉外部担当者会議
開催なし
- 2) 企画調査部関係
特になし
- 3) 企画青年部関係
特になし
- 4) その他

. 協議事項

1. 総務担当関係

- 1) 平成 26 年度「公益目的支出計画」収支決算書について (間嶋 資料 06-51, 当日資料)
 - ・一般社団法人に移行したことで、公益目的で取得した財産を減らしていかなければならず、公益目的支出計画に基づいて実施し平成 53 年でなくなる予定。そのための実施報告書と監査報告書の確認を行った。
 - *承認された 平成 27 年度定期総会で承認を問う。
- 2) 平成 27 年度岡山県美作保健所長表彰候補者推薦について (藤岡 資料 06-52, 53)
 - ・原佳子氏 (美作市立大原病院) を推薦。
- 3) 平成 27 年度岡山県備中保健所長表彰候補者推薦について (藤岡 資料 06-54, 55)
 - ・畠山裕志氏 (笠岡市立市民病院) を推薦。
- 4) 平成 27 年度がん征圧事業功労表彰候補者の推薦について (藤岡 資料 06-56 ~ 58)
 - ・藤田勝氏 (岡山大学病院) を推薦。
- 5) 第 12 回岡山睡眠研究会への後援について (藤岡 資料 06-59, 60)
 - *承認された
- 6) その他
 - ・逢沢一郎「政経セミナー」について (藤岡 資料 06-61)
 - *承認された

- ・橋本がく「前進の集い2015」について (藤岡 資料06-62)
*承認された
- ・平成27年岡山市公衆衛生功労者表彰候補者の推薦について
前回理事会で挙げた候補者の中から鋼雅美氏(済生会病院)を推薦した。

2. 学術担当関係

- 1) 企画予算書
 - ・津山地区講演会(8月28日:津山中央病院研修センター)
~ 心電図 症例を中心に ~ (高津 資料06-71~73)
*承認された
- 2) 企画決算書
特になし
- 3) その他
 - ・岡山シスメックスセミナー広報資料 (藤岡)
(7月4日16時30分~19時10分:
岡山コンベンションセンター2Fレセプションホール)
 - ・平成27年度女性管理職育成セミナーのご案内 (岡本 当日資料)
(7月4~5日:日本臨床検査技師会館3階第1会議)

3. 渉外担当関係

- 1) 企画予算書
特になし
- 2) 企画決算書
特になし
- 3) その他

4. その他

- 1) 3ヶ月予定表 (藤岡 資料06-91)
 - ・8月の担当者会議は合同で20日に行う予定。

・各種行事への役員派遣

・常任委員会等開催

1. 理事会 開催日:平成27年7月2日(木)
2. 総務担当会議 開催日:平成27年6月7日(日)
3. 学術担当会議 開催日:平成27年6月18日(木)
4. 渉外担当会議 開催日:平成27年6月11日(木)

議事録署名人

下記に署名捺印する。
一般社団法人岡山県臨床検査技師会

議長 岡本 由美 印

藤岡 克徳 印

前田 敦子 印

日時：平成 27 年 5 月 20 日(水) 19:05 ~ 19:45 会場：倉敷中央病院 第 3 会議室

出席者：臨床検査技師会 前田敦子、木村泰治
診療放射線技師会 三村浩朗、武田典之、森脇直実
臨床工学技士会 高山享、小野淳一、西江和夫、上田貴美子

欠席者：臨床検査技師会 泉礼司、佐藤達郎
診療放射線技師会 光岡由企夫、小畑慶己、岡本吉生

司会：西江（臨床工学技士会）

書記：上田（臨床工学技士会）

議題

1. OT3 メンバーの確認を自己紹介

臨床検査技師会、臨床工学技士会にメンバー変更はなし。診療放射線技師会は選出中
診療放射線技師会 新任の森脇氏（倉敷中央病院）の紹介と自己紹介を行った
新メンバーの所属・アドレス等、西江（臨床工学技士会）まで報告する

2. 平成 27 年度の担当会の確認

臨床工学技士会が主担当とし活動を行うことを確認し了承された

3. 第 6 回 OT3 コラボセミナー報告

診療放射線技師会より以下の報告があった

- ・参加者は 88 名
- ・会の運営に際し、赤字となることはなく予算通り会計を完了した
- ・参加者からは好評価であった
- ・今後は、日程の考慮（他の会との照合）、PR などしっかり考えて開催していく必要がある

4. 今年度のセミナー企画案

臨床工学技士会より以下の提案があった

- ・病院ごっこ（小・中・高向けの啓発活動）...岡山大学スキルスラボ仮予約中
- ・就職を視野に入れた進学セミナー
- ・機器管理についてのアンケート追跡 Ver.2+取組み発表会
- 6 年前に行ったアンケート調査の追跡を行う
- ・医療安全研修（チームステップスやノンテクニカルスキルなどの手法を用いて）

診療放射線技師会より

- ・進学に向けた職業紹介として学校（中・高 1 校ずつ）からの依頼で 1 時間程度の講義を行っている
- ・無料で機器を貸出ししてくれそうな企業が見当たらない。予算を含め検討の必要がある

臨床検査技師会より

- ・進学セミナーのような活動は行っていないが、学会の開催に合わせてイベント（病院見学含む）を行った時には好評であった
- ・近年の活動として高齢者向けのイベントしか開催しておらず、若い人に向けたイベントは開催してみたい（対象を絞ったセミナーを希望）
- ・学校訪問を各職種まとめて行くような活動も視野に入れたい
- ・理事会の承認を得るために 9 月末までの決定が必要

以上の意見より、小・中学生を対象とした病院ごっこや中・高生を対象とした進学セミナー（養成校の協力も得る）を開催する方向で進めていく。各会、持ち帰り予算・内容の検討を行う

開催日時候補：平成 28 年 1 月 16 日、23 日

次回会議：7 月 15 日（第 3 水曜日）19:00 より 岡山済生会総合病院 第 1 会議室
駐車場は、済生会の駐車場ならどこに停めても OK です

会長	担当副会長	担当部長	会計部長	資料07-04

行動報告書

(社)岡山県臨床検査技師会長 様

請求金額

¥ 2,800

所属: 松田病院

会員番号: 334729

報告者氏名:

岡本由美

岡本

報告日: H27 年 6 月 30 日

行動内容	逢沢一郎政経セミナー											
行動場所	所在地	〒 703-8256			TEL: 086-233-0016							
		岡山市中区浜2-3-12										
	施設名	岡山プラザホテル										
行動日時	自	6	月	21	日	日曜日	午前・午後	9	時	00	分	日帰り
	}											宿泊
	至	6	月	21	日	日曜日	午前・午後	15	時	00	分	泊日
報告事項	<p>行動内容を下記のとおり報告します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「逢沢一郎政経セミナー」に参加しました。 ・「株価の動向から見る日本の将来」～今後の有望企業注目銘柄～ ・という題目でスガシタパートナーズ株式会社代表取締役社長菅下清廣さんの特別講演があり株価の振り幅(波動)と日本経済とアベノミクス自民党支持率の相互関係について熱く語られました。 ・いつもながら400人の部屋が満席になるほどの盛況でした。 ・ ・ ・ ・ ・ 											
	会員番号	氏名	所属	会員番号	氏名	所属	会員番号	氏名	所属			
	1	33-4729	岡本由美	松田								
	2											
	3											
	4											
	5											
	6											
	7											
	8											
	9											
	10											
備考	この用紙は様式07_01_02用紙で請求した行動の報告書です。代表者(又は個人)が提出して下さい。必要事項を記入し、資料とともに事務所まで送付して下さい。						駐車料金・食卓料などの追加請求には領収書が必要です					
							請求金額	2,800			円	
							支払合計				円	

会長	担当副会長	担当部長	会計部長	会計部長記入欄
				資料07-05

行動報告書

(社)岡山県臨床検査技師会長 様

請求金額

¥ 1,820

所属: 松田病院

会員番号: 334729

報告者氏名:

岡本由美

岡本

報告日: H27 年 6 月 22 日

行動内容	橋本がく 前進の集い2015					
行動場所	所在地	〒 710-0054	TEL:	086-422-0011		
		岡山県倉敷市本町7-2				
	施設名	倉敷アイビースクエア				
行動日時	自	6 月 21 日 日曜日		午前・午後	4 時 00 分	日帰り
)					宿泊
	至	6 月 21 日 日曜日		午前・午後	9 時 00 分	泊日

報告事項

行動内容を下記のとおり報告します。

- ・ 衆議院議員橋本がく前進の集い2015に参加しました。
- ・ 現在厚生労働大臣である塩崎恭久氏の特別講演がありました。
- ・ 現在の自民党における医療社会保障に関する新しい情報を得ました。
- ・ 又、mersについての最新情報の質問にもていねいに答えられました。その後
- ・ 県知事、各市長、衆・参両議員、県・市議会議員など多数出席された盛大な懇親会となりました。
- ・
- ・
- ・
- ・
- ・

	会員番号	氏名	所属	会員番号	氏名	所属	会員番号	氏名	所属
1	33-4729	岡本由美	松田						
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									

備考	この用紙は様式07_01_02用紙で請求した行動の報告書です。代表者(又は個人)が提出して下さい。必要事項を記入し、資料とともに事務所まで送付して下さい。			駐車料金・食卓料などの追加請求には領収書が必要です		
	請求金額			1,820	円	
	支払合計				円	

- 6月1日受信：日臨技より「会費の送金について」「平成27年度助成金について（通知）」
「平成27年度生涯教育推進研修会助成金について」
「都道府県技師会主催『新入会員研修会』開催について」
「都道府県技師会主催『検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会』実施要領」
「平成27年度全国『検査と健康展』の実施について」「入会申込書（写）」
受信：岡山県より「平成27年度がん征圧事業功労に係る表彰候補者及び表彰候補団体の推薦について（依頼）」
受信：美作保健所より「平成27年度公衆衛生事業等の功労に係る美作保健所長表彰候補者・
候補団体及び候補施設の推薦について（依頼）」
受信：日本衛生検査所協会より「平成27年度定時総会に対するお礼について」
受信：東京都技より「会誌 Vol.43 No.2」「東京都医学検査学会・都臨技フォーラムチラシ」
- 2日受信：岡山県健康づくり財団より「平成27年度がん征圧事業功労に係る表彰候補者の推薦について」
受信：群馬県技より「会報 437号」
- 3日受信：岡山臨床睡眠研究会より「第12回岡山臨床睡眠研究会の後援について（お願い）」
受信：日本衛生検査所協会より「会報6月号 No.437」
受信：㈱ミレニアより「代表取締役社長退任と新社長就任のご挨拶」
- 4日受信：備中保健所より「平成27年度岡山県備中保健所長表彰に係る表彰候補者の推薦について（依頼）」
受信：スペースアップ新保管理組合より「管理組合第21回通常総会議事録」
受信：NTTより「次回口座振替のお知らせ（5月分）済生会 5,423円」
受信：榎本泰輝税理士事務所より「請求書（税務会計顧問料 平成27年5月）32,400円」
受信：Man to Man ㈱より「請求書（5月分）竹内裕子 89,667円」
受信：ヤマト運輸(株)より「請求書（会報4月号送料） 41,524円」
- 5日受信：中国電力より「請求書（6月分電気代）4,865円」
受信：全国共益法人協会より「実務専門誌 No.888」
受信：宮城県技より「会誌 Vol.5 No.1」
- 8日受信：三重県技より「会報 No.304」
- 9日受信：日臨技より「総会の成立および議決権行使回収に関する協力のお礼とお詫び」
受信：生物試料分析科学会中国四国支部より
「第10回生物試料分析科学会中国四国支部学術集会御後援依頼書」
受信：奥玉病院より「理事長・院長 退任 就任のご挨拶 新理事長・院長 小林 直哉 先生」
- 10日受信：大塚薬報編集部より「大塚薬報 No.706」
受信：岡山県病院協会より「病院だより 6月号」
- 12日受信：日本衛生検査所協会より「平成26年（第40回）臨床検査精度管理調査結果報告書」
- 15日受信：鳥取県技より
「平成27年度日本臨床検査技師会中四国支部医学検査学会（第48回）
一般演題登録期間の延長のお知らせおよび一般演題募集のお願い」
「平成27年度日本臨床検査技師会中四国支部医学検査学会（第48回）座長候補ご推挙のお願い」
受信：津山中央病院より「市民公開講座のご後援御礼ならびに再依頼」
受信：NTTより「次回口座振替のお知らせ（6月分）事務所（TEL）1,773円」
「次回口座振替のお知らせ（6月分）事務所（FAX）2,594円」

- 受信：愛知県技より「会報 6 月号」「会誌 Vol.66 No.1」
- 16 日受信：岡山県南西部圏域救急医療体制推進協議会より
「平成 27 年度岡山県南西部圏域救急医療体制推進協議会総会の開催について」
- 受信：岡山県より「平成 28 年春の厚生労働省関係叙勲候補者及び褒章候補者の推薦について（依頼）」
- 17 日受信：スペースアップ新保管理組合より「請求書 管理費（7 月分）33,000 円」「月間管理報告 5 月」
「管理組合第 21 期決算報告書」
- 受信：岡山県民主医療機関連合会より「公開講座開催のお知らせ」
- 18 日受信：備前保健所より
「平成 27 年度岡山県備前保健所地域保健功労者の保健所長表彰について」 内大保ひとみ氏受賞決定
- 受信：天理医療大学 学長より「講演会講師派遣の依頼について（回答）」
- 22 日受信：石川県技より「役員改選のお知らせ」
- 受信：日本医療マネジメント学会第 15 回岡山県支部学術集会事務局（川崎病院）より
「日本医療マネジメント学会第 15 回岡山県支部学術集会 名義後援のご依頼」
- 受信：NTTコミュニケーションズ(株)より「次回口座振替のお知らせ 済生会（OCN）2,106 円」
「次回口座振替のお知らせ 事務所（OCN）4,104 円」
- 23 日受信：岡山県より「第 44 回（平成 27 年度）読売医療功労賞の国内部門候補者の推薦について（依頼）」
- 受信：島根県技より「役員改選のお知らせ」
- 受信：第 10 回生物試料分析科学会中国四国支部学術集会より「後援快諾の御礼」
- 受信：ピュアリティまきびより「請求書 289,190 円」
- 25 日受信：岡山小児糖尿病協会より
「『第 40 回岡山小児糖尿病サマーキャンプ』スタッフミーティング(第 2 回)の開催について(ご案内)」
- 受信：NTTより「次回口座振替のお知らせ（6 月分）川大 3,870 円」
- 受信：鳥取県技より「役員改選のお知らせ」
- 受信：大阪府技より「会報 第 318 号」

技発文書および公印使用文書一覧

No	日時	表題	発送先
70	6/5	第 12 回岡山臨床睡眠研究会の後援について（回答）	六車 満（岡山臨床睡眠研究会代表世話人）
71	6/10	平成 27 年度公衆衛生事業等の功労に係る岡山県美作保健所長表彰候補者、候補団体及び候補施設の推薦について（回答）	岡山県美作保健所長
72	6/10	平成 27 年度がん征圧事業功労に係る表彰候補者の推薦について（回答）	石川 紘（岡山県健康づくり財団理事長）
73	6/17	講演のご依頼	谷口 裕一（岡山赤十字病院）
74	6/17	講演会講師派遣のご依頼	忠田 正樹（岡山赤十字病院 院長）
75	6/17	第 10 回生物試料分析科学会中国四国支部学術集会後援について（回答）	檀本 泰雄（学術集会 集会長）
76	6/18	平成 27 年度岡山県備中保健所長表彰に係る表彰候補者の推薦について（回答）	岡山県備中保健所長
-	6/18	講演のお礼	種田 佳織（岡山湯郷 Belle 前監督）
77	6/25	平成 26 年度輸血血液使用状況報告書送付について	日本赤十字社
78	6/26	市民公開講座の後援依頼（回答）	藤木 茂篤（津山中央病院 院長）

収支計算書

平成27年 4月 1日から 平成28年 3月31日まで

6月

(単位：円)

一般会計

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 受取入金	162,000	132,000	30,000	
正会員入会金収益	140,000	132,000	8,000	2,000円× 47名 累計 66名
個人賛助人会金収益	2,000	0	2,000	2,000円× 0名 累計 0名
法人賛助人会金収益	20,000	0	20,000	10,000円× 0社 累計 0社
(2) 受取会費	7,505,000	7,615,000	△ 110,000	
正会員会費収益	6,600,000	6,710,000	△ 110,000	5,000円× 52名 累計 1,342名
個人賛助人会費収益	5,000	5,000	0	5,000円× 0名 累計 1名
法人賛助人会費収益	900,000	900,000	0	20,000円× 14社 累計 45社
(3) 事業収益	3,081,000	88,000	2,993,000	
講習会事業収益	1,390,000	18,000	1,372,000	
講習会参加費収益	1,375,000	18,000	1,357,000	
講習会協賛金収益	15,000	0	15,000	
生涯教育研修事業収益	1,000	0	1,000	
展示広告事業収益	810,000	70,000	740,000	
広告費収益	490,000	70,000	420,000	
学会展示・セミナー費収益	320,000	0	320,000	2社 累計 2社
精度管理事業収益	880,000	0	880,000	0施設 累計 0施設
(4) 受取補助金等	1,600,000	80,550	1,519,450	
地方公共団体補助金収益	0	0	0	
日臨技助成金収益	1,600,000	80,550	1,519,450	
(5) 雑収益	112,000	596	111,404	
受取利息収益	10,000	596	9,404	定期預金利息
その他雑収益	102,000	0	102,000	
経常収益計	12,460,000	7,916,146	4,543,854	
2 経常費用				
(1) 事業費	7,323,000	771,630	6,551,370	
福利厚生費	561,000	289,190	271,810	新人研修会諸費用
旅費交通費	562,000	3,460	558,540	
県内旅費交通費	432,000	3,460	428,540	第1回OT3会議(5/20)
県外旅費交通費	130,000	0	130,000	
通信運搬費	105,000	0	105,000	
電話料	5,000	0	5,000	
切手類等	100,000	0	100,000	

収支計算書

平成27年 4月 1日から 平成28年 3月31日まで

一般会計

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
接待交際費	30,000	0	30,000	
総会会場費	30,000	0	30,000	
学会負担費	160,000	0	160,000	
生涯教育研修事業費	1,410,000	89,096	1,320,904	
講師謝金	1,010,000	89,096	920,904	総会特別講演会(6/7)等
研修会場費	100,000	0	100,000	
研究会運営費	300,000	0	300,000	
精度管理開催費	765,000	0	765,000	
精度管理費	605,000	0	605,000	
精度管理研究費	150,000	0	150,000	
事業協力費	10,000	0	10,000	
印刷製本費	2,050,000	32,400	2,017,600	会報6月号印刷代
臨床検査展等会場費	1,200,000	0	1,200,000	
表彰費	250,000	350,000	100,000	記念品代
雑費	200,000	7,484	192,516	
(2) 管理費	7,907,000	1,726,729	6,180,271	
給料手当	2,400,000	582,722	1,817,278	給与等
会議費	806,000	52,980	753,020	
理事会費	250,000	0	250,000	
総務部委員会議費	180,000	0	180,000	
学術部委員会議費	221,000	32,280	188,720	27-6月学術部会議(6/18)等
渉外部委員会議費	140,000	20,700	119,300	27-6月渉外部会議(6/11)
選挙管理委員会議費	5,000	0	5,000	
諮問委員会議費	10,000	0	10,000	
旅費交通費	300,000	14,848	285,152	
県内旅費交通費	100,000	14,848	85,152	ガソリン代
県外旅費交通費	200,000	0	200,000	
通信運搬費	950,000	309,401	640,599	
電話料	350,000	156,919	193,081	事務所等
切手類等	600,000	152,482	447,518	メール便等
消耗什器備品費	0	0	0	
消耗品費	1,200,000	267,100	932,900	リース代等
修繕費	50,000	0	50,000	
印刷製本費	200,000	0	200,000	
光熱水料費	70,000	28,660	41,340	電気代

収 支 計 算 書

平成27年 4月 1日から 平成28年 3月31日まで

一般会計

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
資料購入費	5,000	0	5,000	
事務所維持管理費	600,000	168,012	431,988	管理費等
災害保険料	100,000	14,200	85,800	交通傷害保険料(事務員)
諸謝金	400,000	97,200	302,800	税務会計顧問料(5月)
租税公課	150,000	151,100	1,100	
関係諸団体費	120,000	20,000	100,000	逢沢一郎政経セミナー等 参加費
慶弔費	30,000	0	30,000	
減価償却費	400,000	0	400,000	
雑費	126,000	20,506	105,494	振込手数料等
経常費用計	15,230,000	2,498,359	12,731,641	
当期経常増減額	△ 2,770,000	5,417,787	△ 8,187,787	
II 経常外増減額の部				
1 経常外収益				
(1) 基本財産取崩収入	0	0	0	
(2) 特定資産取崩収入	250,000	0	250,000	
学術奨励引当資産取崩収入	250,000	0	250,000	
(3) 固定資産売却収入	0	0	0	
土地売却収入	0	0	0	
投資活動収入計	250,000	0	250,000	
2 経常外費用				
(1) 基本財産取得支出	0	0	0	
(2) 特定資産支出	400,000	0	400,000	
減価償却引当資産支出	400,000	0	400,000	
(3) 固定資産取得支出	0	0	0	
経常外費用計	400,000	0	400,000	
当期経常外増減額	△ 150,000	0	△ 150,000	
3 当期一般正味財産増減額				

会員数	1338 (1309)
日臨技会員	1330 (1301)
県のみ会員	6 (6)
個人賛助会員	2 (2)
法人賛助会員	57 (57)

()内は前月会員数

新(再/転)入会 33名

354528	原田 典子	9330001	岡山大学病院	転入
703653	吉原 由香		自宅会員	"
235855	三橋 礼子	9330086	笠岡第一病院	"
334496	古城 淳子	9330142	倉敷記念病院	再入会
334847	高畠 浩子		自宅会員	"
700325	祇園 由佳	9330289	岡山大学大学院医歯薬総合研究科	"
334287	藤沢 浩子	9330086	笠岡第一病院	"
334244	櫛田 小百合	9330082	㈱岡山医学検査センター	"
334220	長畑 征子	9330065	倉敷中央病院	"
711259	遠藤 南	9330118	金田病院	新入会
711711	松岡 悠太	9330277	㈱ファルコバイオシステムズ岡山研究所	"
712058	曾根 純平	9330174	倉敷リバーサイド病院	"
712253	杉本 美香	9330071	倉敷成人病センター	"
712417	井上 恭太郎	9330065	倉敷中央病院	"
712482	二嶋 伽奈衣	9330071	倉敷成人病センター	"
712667	大倉 真実	9330001	岡山大学病院	"
712678	有福 いぶき	9330071	倉敷成人病センター	"
712725	赤澤 雄太		自宅会員	"
712749	小野 瑛朱香	9330019	岡山赤十字病院	"
712780	小谷 侑希	9330171	近藤病院	"
712841	森 久美子		自宅会員	"
712851	藤井 美優	9330062	川崎医科大学附属病院	"
712901	工藤 芳奈	9330017	岡山済生会総合病院	"
712902	青木 真美		自宅会員	"
712931	小川 淳平	9330024	心臓病センター榊原病院	"
712998	敷村 みゆき		自宅会員	"
713074	西森 大貴	9330082	㈱岡山医学検査センター	"
713106	小倉 里奈	9330019	岡山赤十字病院	"
713109	広江 真琴	9330086	笠岡第一病院	"
713138	野々村 樹	9330065	倉敷中央病院	"
713171	山崎 友奨	9330026	岡山協立病院	"
713223	山室 良太	9330062	川崎医科大学附属病院	"
713305	松本 綾乃	9330131	淳風会 大供クリニック	"

退会(転出を含む) 4名

334960	佐武 富子	9330018	川崎病院	退会
335244	河野 賢太	9330068	水島協同病院	転出
705819	下村 孟史	9330020	岡山医療センター	"
335131	佐々木 真由美	9330065	倉敷中央病院	"

27 - 06 月 総務担当者会議議事録

日 時：平成 27 年 6 月 7 日（日） 12：35～

会 場：川崎医療短期大学 体育館 101 講義室

出席者：岡本由美、木村泰治、藤岡克徳、福島明德、栗谷純子、櫻井博重、青江伯規、
森岡智子、畠山裕志、前田敦子、綱島充英、岩崎 学、中原貴子

欠 席：植本美佐夫、森本信太郎、岩崎隆一、松本美智代

陪 席：黒川幸徳、岡田 健

出席 15 名、欠席 4 名

書 記：栗谷純子、 岩崎 学

議題：

1 .平成 27 年度岡山県臨床検査技師会新入会員研修会・懇親会について(福島 当日資料)

プログラムの確認を行った。

- ・受付開始は 15 時位からの予定で、14：30 位から集合して準備を行う。
- ・受付で毎年、会員証がまだ届いていない新入会員がいるので、受付の際にログインパスワードを渡して各自で会員番号登録をしてもらう方法を、従来の受付と併用して行う。
- ・飲み物は会場でポットを用意してもらってセルフにすると無料になるので、その方向で進める。
- ・懇親会の会場は円卓で行い、くじを引いてもらってテーブルを決める。
- ・事務所のパソコンを 1 台使用。

2 . HIV・STI 予防啓発活動について (藤岡)

昨年度は HIV・STI 予防啓発活動が行えなかったため、今年度は早めに計画を立てる。岡山理科大学で講演会があると思われるので、協力を求める。

3 . その他 (藤岡)

- ・検査説明・相談の出来る臨床検査技師養成講習会について
今年度は 11 月 22～23 日（岡山旭東病院）に開催される。
実務人数が足りない場合は協力をお願いする。
7 月の理事会で企画書を提出する。
- ・次回総務担当者会議は 3 部合同で 8 月 20 日にピュリティまきびで開催予定。

平成 27 年度・6 月 学術担当者会議 議事録

日 時：平成 27 年 6 月 18 日（木）19 時 00 分から 20 時 00 分

会 場：岡臨技事務所

出席者：佐藤 達郎、中川 裕美、高津 昌吾、
見村 典子、鳥越 道弘、渡辺 修久

欠 席：黒川 幸徳、河口 勝憲、丹下 雅貴、藤田 勝

陪 席：岡本 由美、木村泰治

書 記：見村 典子

報告事項：

1. 一般部門会議 (資料 1)
議事内容・行動報告書の確認を行った。
開催日を訂正し、理事会へ報告する。
2. 生物化学部門会議 (資料 2)
議事内容・行動報告書の確認を行った。
3. 輸血部門会議報告
6 月 16 日岡山県医師会精度管理調査・輸血部門講演会について会議を開催。
議事内容の報告を行った。(議事録は後日報告)

審議事項：

1. 企画予算書 (資料 3)
 - 1) 生理検査部門(心電図)最終 (資料 3)
予算書・講師派遣依頼書・会報掲載依頼書の確認を行った。
講師派遣依頼書の一部訂正と、共催メーカーからの講師名がわかり次第、
高津学術部長へ企画書を提出することとした。
広報用チラシの非会員参加費変更と、時間厳守のコメントを追加することとした。
 - 2) 生物化学部門 (資料 4)
 - 第 1 回講演会案内チラシ内容を確認した。共催メーカーの演題名がわかり次第、
理事会へ提出することとした。
 - 第 2 回講演会について企画書中。内容について協議し、詳細が決まり次第企画書を
提出することとした。
2. 学会関係
 - 1) 平成 27 年度日本臨床衛生検査技師会 第 48 回中四国支部医学検査学会 (資料 5)
平成 27 年 11 月 7 日～8 日 米子コンベンションセンター他
座長候補推挙依頼が届いている。(各部門合わせ 10 名)セッション等が不明(生理)
のため、岡本会長を通じて問合せ、渡辺へ連絡する。各部門推薦者が決まれば、
高津学術部長へ連絡する。
 - 2) 平成 27 年度第 46 回岡山医学検査学会教育講演について (資料 6)
『残余検体は誰のもの？検査業務・研究と倫理のはざま(仮題)』
日本臨床検査医学会倫理委員会委員長 通山 薫先生
内容を協議し、企画を進めることとした。

3 . 平成 27 年度精度管理調査について

1) 日程案 (資料 7)

6 月 18 日 JAMT_QC アクセス権限を配信。6 月末までにコース設定を行う。

2) その他

岡山県医師会との協議事項を報告。来年度に向け資料（内容、収支について説明したもの）を準備することとした。再度、医師会に提案する。

4 . その他

1) 日臨技助成金（日臨技通知） (資料 8)

通知内容の確認を行った。

2) その他

他県への広報活動について。

現在岡山県では明確な規定は無く、企画担当者判断で行っている。

鳥根県、鳥取県からは広報依頼が届いているが、会報へ同封・HP 掲載する形で周知している。

他県では送られた案内をどのように扱っているのか、岡本会長を通じ 8 月の支部会において、各支部の対応確認を行うこととした。

当面は従来通り、企画担当者判断とする。

技師会企画について

ソフトボール大会の日程に変更あり（10 月 25 日 or 11 月 1 日）

講演会企画案を立てる際、日程が同日にならないようスタッフルームへ共有カレンダーが作成できないか。HP 担当者へ相談することとした。

生物化学分析部門委員会議事録

場所：川崎医科大学附属病院 中央検査部

日時：2015年5月29日 19:00から20:00

出席者：河口（学術担当副会長） 古川、高橋、中原、弥久末、三宅、大久保、佐藤

議題

1) 今年度岡山県医師会精度管理調査について

実施項目：化学・血清とも昨年と同様の項目で実施する。

担当委員：昨年より JAMTQC を利用している。昨年に引き続き同じ委員に担当していただき改良点など確認していただく。

化学酵素項目 岡大 大久保技師

化学定量項目 岡山療護センター 高橋技師

血清項目 川崎医大附属川崎病院 弥久末技師

システム総括 岡大 三宅技師

必要経費について：化学はクロスチェックの検体を用いる。HbA1c は古川技師が血液担当者に確認。感染症項目のインフェクトロールは例年同様医師会からの予算で行えるか河口技師が確認。

2) 今年度の講習会について

1 回目の講演会予定

タイトル：「共用基準範囲を知る！」

開催予定日時：2015年9月5日 14:30から16:40

開催予定場所：川崎医療短期大学 200 番大講義室

演題 1：積水メディカル講師

演題 2：「共用基準範囲への変更は私たち検査部に委ねられている」

講師 山本 慶和（天理医療大学 臨床検査学科 特任講師）

司会 川崎医科大学附属病院 河口勝憲技師

理事会承認済み（案内チラシは主催：岡臨技、共催：積水メディカルとする。）

当日の実務委員を部門委員にお願いする。

2 回目の講習会予定

タイトル：「仮：免疫検査の攻略法教えます！」

開催予定日時：2015年11月下旬から12月上旬の土曜日 14:20から16:50

11/28（水）の予定

開催予定場所：川崎医療短期大学（黒川副会長に連絡する。佐藤）

演題 1：日東紡メディカル株式会社：汎用機試薬について（古川技師が連絡する。）

演題 2：富士レビオ株式会社講師：専用機試薬について（佐藤が連絡する。）

演題 3：木下さん鳥取日赤病院 「日臨技サーベイの裏話」（佐藤が連絡する。）

当日の司会と実務委員を部門委員にお願いする。

一般検査部門会議 議事録

日 時：平成 26 年 6 月 13 日（土）14 時から 16 時

会 場：川崎医科大学附属病院 中央検査部 学生指導室

出席者：中川裕美、天野真依子、海津博子、岡本彩加、清水奈月、見手倉久治（書記）

オブザーバー：吉沢、井川

審議事項：

1．平成 27 年度第一回一般検査研修会について

1) 当日集合時間：8 時半

2) 受付開始時間：9 時 30 分

講演会のみ受付 天野、海津、中川【500 円】

実習者受付 井川【3000 円】（お弁当引換券と実習班割り表の配布）

領収書発行 清水

非会員は 3000 円

3) 準備・持参物

中川 受付名簿、技師会会員番号、領収書、印鑑、受付グッズ(筆記用具、現金入れ)

会場お礼、講師料、お弁当引換券、実習班の班割、シスメックス染色

海津 技師会パソコン、ごみ袋、実習用スポット

天野 タイマー、実習用スピッツ、実習用カバーガラス&スライドグラス

見手倉 張り紙（会場案内、実習室関係、講演用の演者&司会、受付机用）

4) 会場役割分担

200 号教室照明 見手倉

マイクはスタンドマイクを使用

5) 挨拶

開会 天野

閉会 中川

6) 前日準備：6/27（土）14 時～

事前に短大担当の小郷先生に連絡承諾（中川）

シーメンスの講演を 10 分短縮して移動・弁当配布時間に割当

12：30 終了 弁当配布（各自で学生ホールで昼食） 13 時実習開始

スタッフは随時、2 階実習準備室にて昼食

7) 実習の概要 (13時～15時50分)

オリエンテーション 13時～ (天野)

実習 膀胱炎 25分

実習 ネフローゼ 25分

との解説 20分 (岡本、清水)

休憩 15分

実習 IgA腎症 30分

実習 異型細胞 25分

との解説 20分 (井川、天野)

とは当日染色 (天野)

班別担当者

A: 海津、岡本

B: 清水、中川

C: 井川、中川

D: 天野

E: 吉沢

タイムキーパー、全体状況把握担当: 見手倉

日 時 : 平成 27 年 6 月 16 日 (火) 19 時 00 分 ~ 20 時 30 分
 会 場 : 岡臨技事務所
 出 席 者 : 上村直也、宗重静香、文屋涼子、仲井富久江、湯本賀子、高津昌吾
 欠 席 者 : 藤原伸子、浅野尚美
 陪 席 :
 書 記 : 高津昌吾

I. 報告事項

1. 特記事項なし

II. 審議事項

1. 年間行事予定 (議案書抜粋)

- 1) 精度管理調査
 2) 学術講演会

例年通り実施する。担当などは下表・役割分担を確認のこと。

2. 役割分担

分担一覧 (平成27年度)	上村直也	藤原伸子	浅野尚美	宗重静香	文屋涼子	仲井富久江	湯本賀子	高津昌吾	備考 (日付は昨年度実績)
出題試料の決定	○	○	○	○	○	○	○	○	6月5日
試験管・封筒・ラベル在庫確認			○				○		浅野さんが確認し湯本さんに連絡
試験管・封筒・ラベルの手配				○			○		宗重さんに確認し
ラベル準備(印刷)				○					湯本さんが行う
	※110セット程度作成する。 領収書には「輸血部門」と記載してもらう。								
ラベル添付	○	○	○	○	○	○	○	○	8月5日, 事前に各自配布
譲渡血液の手配								○	6月6日~, 7月に最終確認
症例問題作成					○	○			7月~ 確認は全員で
設問・症例問題WEB入力								○	8月16日
分注・袋詰め	○	○	○	○	○	○	○	○	8月17日
発送						○	○		8月18日
参考データ作成	○	○	○	○	○	○	○		8月17日~9月1日
解答速報のアップ								○	9月2日
データ取り出し								○	データを取り出し、川大に送る
集計					○	○			集計分を評価し、藤原さんに渡す
報告評価の確認	○	○	○	○	○	○	○	○	10月1日
報告書発送					○	○			10月7日
速報会演者(集計)		○							10月19日
講師手配								○	(11月を目途に開催)
案内								○	(企画・案内は7月までに作成)
演者(集計)									現状報告は行わない。

速報会時に、簡単に報告

3. 精度管理調査

- 1) 譲渡血液の手配

試料	RCC400由来 (本数)	FFP240 (本数)	検査項目
81	1	2	血液型・不規則抗体・ 交差適合試験(受血者)
82	1	1	血液型・不規則抗体
83	1	1	交差適合試験(供血者)
84	1	1	交差適合試験(供血者)

※準備する配布用チューブは8本

- 2) 出題
 - ・ 試料81 血液型・不規則抗体・クロスマッチ (受血者)
 - ・ 試料82 血液型・不規則抗体
 - ・ 試料83 クロスマッチ (供血者)
 - ・ 試料84 クロスマッチ (供血者)
 - ※ Rh表記はRh(D)→RhDとする。
 - ※ それぞれの資料の参考データについては、81,82は昨年通り詳しく表記し、83,84は必要最小限なもの(血液型、直接クームスのみ)としてはどうか。
 - ※ 解答内容は、全員が実施するのではなく分担して検査を実施する。
- 3) 試料内容
 - ・ 項目については、今年度の解釈・手技の再確認・徹底のため、同様にD(-)、D(weak)を提出する方向で調整する。→血液センターに相談(高津)
- 4) 症例問題
 - ・ 症例問題については、昨年の出題検討時に決めておいた、川大の問題(AmB)を出題する。担当者(仲井、文屋)は、問題の体裁を整える。
 - ※ 赤血球抗体スクリーニング、直接クームスは設問側に表記する。
 - ※ 追加検査は記載せず「追加検査」と「解答」を設問として、速報会でそれらを発表する案もあったが、集計にかかる負担が増えるため、今回は従来通りとしたい。
- 5) アンケート、ルーチン業務調査
 - ・ アンケートについての見直しや項目を絞ることを検討する。
 - ・ ガイドラインに関する項目を盛り込んでどうか。
 - ・ 「速報会に参加しましたか」の設問を追加する。
- 6) その他
 - ・ 「必要な検査を実施していない場合は、評価が下がる場合があります。」などを明示する。「D確認試験を行ってください。」などを表記する。
 - ※ 昨年の案内、アンケートを各委員に送り、内容の確認を行う。
案内などは、8月8日・9日にはウェブへの入力完了するよう準備する。
 - ・ 前日の資料準備は、血液センターを使用させてもらってはどうか。
 - ※ 機材は持ち込みとなるため、必要なもの(輸血セットなども)を確認しておく。
→血液センターの使用はOKです。(連絡、確認済み)

4. 学術講演会

開催時期: 平成27年11月頃

テーマ: 「輸血の困ったを解決する」(仮)

講師:

- ・ 日常の業務で「困ったこと」を募集する。
 - 1) サーベイ申込書送付時に記入用紙を同封する。
 - 2) サーベイ時にウェブ入力できるようにする。
 - 3) それでも応募が少ない場合には、9月会報でも再度、記入用紙を同封する。
- ・ 匿名とする。
- ・ 範囲を絞ると(血液型のみなど)応募が少なくなる可能性もあるので、今回は輸血業務全般とする。その中から、採択検討をする。案内には、「すべてにはお答えできない場合があります。」などの表記をしておく。
- ※ 講演会の日時および発表者を決め、速報会(10/18)頃をめどに、取捨や解答の検討を行う。
 - ・ 今後、同様の企画をするのであれば、技師会HPに問い合わせコーナーを設けることも検討する。(年に1回解答しますなどと表記)

5. その他

- 1) 平成27年度日本臨床衛生検査技師会 中四国支部医学検査学会(第48回)
平成27年11月7日(土)～8日(日)・米子コンベンションセンター他
※座長推薦:1名 ←岡山労災病院 児島葉子さんをお願いしました。
- 2) 実技研修会の開催
検体血液の事前準備ができていないため、今年度は見合わせる。次年度以降に血液センターとも連携を取りながら、企画検討する。

平成 27 年度 日臨技中四国支部輸血伝達講習会
テーマ：輸血検査の初級者への指導技術の標準化に向けて

主 催：(一社) 日本臨床衛生検査技師会中四国支部
共 催：(一社) 日本輸血・細胞治療学会
担 当：(一社) 広島県臨床検査技師会

【日程】平成 27 年 9 月 5 日 (土) 13:00~17:00、平成 27 年 9 月 6 日 (日) 9:00~16:00

【会場】広島大学医学部 広仁会館大会議室、および保健学科 1006 号室、203 号室
(〒734-8551 広島市南区霞一丁目 2 番 3 号)

【対象】日本臨床衛生検査技師会 中四国支部会員
認定輸血検査技師または指導的立場の輸血検査歴 5 年以上の方。
※非日臨技会員は、講義のみ参加可能

【募集人数】先着 60 名

*1 日目講義のみの募集はありませんが、無料で受講が可能です (テキスト配布はありません)。
詳細は申込要綱をご覧ください。

【参加費】①2 日間 (講義+実習) 5,000 円 (弁当代は別途徴収します)

②1 日目の講義のみの参加は、日臨技会員は無料、非日臨技会員は 1,000 円

【生涯教育】: 専門 30 点 (1 日目の講義のみ参加ではつきません)

【内容】

(講義) 平成 27 年 9 月 5 日 (土) ~広仁会館大会議室~

12:30 受付

13:00 開講式

13:15 輸血テクニカルセミナーDVD 講演

①不規則抗体スクリーニングの基本テクニックと検出された抗体の解釈について

手稲溪仁会病院 臨床検査部 三浦 邦彦

②輸血関連検査上のトラブルシューティング 東海大学医学部付属病院 輸血室 杉本 達哉

③赤血球型検査のガイドライン改訂内容について

東邦大学医療センター大森病院 輸血部 奥田 誠

16:00 講演

血液型検査の基本テクニックと陥りやすい誤り 徳島大学病院 輸血・細胞治療部 李 悦子

(実技) 平成 27 年 9 月 6 日 (日) ~保健学科 1006 号室、203 号室~

8:30 受付 (保健学科 203 号室)

9:00 実技説明

9:30 実技開始 (保健学科 1006 号室)

①凝集判定の目合わせ ②ABO・RhD 血液型検査 ③不規則抗体検査

15:00 実技解説、ディスカッション (保健学科 203 号室)

16:00 閉講式

【事務局】〒734-8551

広島県広島市南区霞 1-2-3

広島大学病院 輸血部

河野 真由

e-mail : kasshi@hiroshima-u.ac.jp

【参考図書等】（熟知してからご参加下さい）

①新輸血検査の実際

②輸血のための検査マニュアル Ver. 1. 2

③初級者研修会のための指導テキスト Ver1. 1（輸血テクニカルセミナー2014 実技テキスト Ver1. 1）

②③の資料は「(一社) 日本輸血・細胞治療学会ホームページ」→「医療関係者の方へ」→「医学・診療情報」→「輸血参考資料」よりダウンロードして下さい。

【申込要綱】(一社) 日本臨床衛生検査技師会会員専用サイト「行事日程・参加申込・受講書類・参加費領収書など」の事前参加申込からお申込み下さい。受領確認の返信メールのあと、後日講習会のご案内を送付いたします。

*1日目の講義のみに参加したい方は、(一社) 日本臨床衛生検査技師会会員専用サイトからの事前参加申込はしないで下さい。

*登録後キャンセルされる場合は、必ず事務局まで連絡して下さい。

*諸事情により、日臨技ホームページより申し込みできない方は、必ず事務局に相談後申し込んで下さい。

★講義のみ参加の方★

人数把握のため別紙に記入して事務局まで必ず FAX して下さい。当日は会員証を持参のうえ直接会場までお越し下さい。（生涯教育点数と資料配布はありません。）

【申込受付期間】平成 27 年 6 月 15 日（月）9：00 から平成 27 年 7 月 17 日（金）12：00 まで

【その他】

①参加申込された方には、開催日の 2 週間以上前に受講票と講習会の案内をお送りします。

②実技開催日には、白衣、筆記用具、試験管立て（12mm 管／50 本用）、生理食塩液用噴射びん、タイマー、検査用手袋をご持参下さい。

③参加費および弁当代（参加申込者全員）、懇親会費（任意）は当日集めさせていただきます。

④宿泊の手配は各自でお願いいたします。

日 時：平成 27 年 6 月 11 日（木）開始：19 時 00 分 から 終了：20 時 30 分

会 場： 技師会事務所 その他：（岡山済生会吉備病院 会議室）

出席者：岡本由美、黒川幸徳、小林尚子、泉礼司、長瀬由紀子、鳥越宣宏、高井隆吉、黄江泰晴、
小川浩司、山根愛美、池田まどか、関藤恭弘、上山海斗

欠席者：三宅康之、難波正博、谷口裕一

書 記：小林尚子

委任状：なし

議 題：

1) ソフトボール大会について

開催日変更：平成 27 年 11 月 1 日（日）（予備日はなし）

会 場：山田グリーンパーク

詳 細：ホームラン競争継続

昼食時を利用してチーム混在で試合実施（チラシなどで周知する）

ボール、トロフィー、石灰等購入予定。

予算案等、7 月の理事会にて承認を得る

2) 健康づくり講演会・臨床検査展（11 月 14 日）・岡山コンベンションセンターレセプションホール

（責任者：小林）

講演会の講師決定 岡山弁の青山融先生 脳トレの白神浩亨先生

講演の開始時間は 13：00～

広報：ケーブルテレビ「oni ビジョン」での CM 内容について

10 秒～20 秒・・・¥50,000（期間確認中）

字幕スーパー・・・¥10,000（1 ヶ月間）

ポスター持ち込み・・・¥無料（不定期）

測定：血管年齢計測に新機種のリENTAL可能（無料）・血圧を測定することで血管年齢も計測可能

頸動脈エコー（シンプルバージョン）のリENTALも可能

説明：片岡健先生確約済

2) その他

8 月の担当者会議は、総務・学術・渉外の 3 部会合同で開催予定。（8 月 20 日（木）場所未定）

糖尿病サマーキャンプについては、技師会としての提案を年内にまとめれば、来年度のスケジュールに組み入れてもらえる可能性あり。

総務部より、HIV の予防啓発イベントの提案募集。

平成 27 年 6 月吉日

岡山県臨床検査技師会 様

Meiji Seika ファルマ(株)
岡山営業所
所長 石松 航

第 32 回中国地区インフェクションフォーラム
生涯教育点数・臨床専門単位申請のお願い

初夏の候 ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素から格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本会は感染症に関する診療・研究及びその発展向上と地域における健康増進を図ることを目的とし、別紙のプログラム内容で開催いたします。

大会当日には、呼吸器感染症への理解の促進を図るため、大分大学医学部の呼吸器・感染症内科学講座 教授 門田 淳一先生による特別講演も実施いたします。

つきましては、岡山県臨床検査技師会のご支援により所期の目的を達成いたしたく存じますので、ご後援いただきますようお願い申し上げます。

記

1. 名 称 第 32 回中国地区インフェクションフォーラム
- 学術奨励賞記念大会 -
2. 開催期日 平成 27 年 8 月 1 日 (土)
3. 開催場所 アークホテル岡山 (岡山市北区下石井 2-6-1)
4. 共 催 中国地区インフェクションフォーラム
Meiji Seika ファルマ株式会社
5. 参加人数 約 100 名 (医師、薬剤師、検査技師、看護師)

第 32 回中国地区 インフェクションフォーラム（案） - 学術奨励賞記念大会 -

【日 時】

平成 27 年 8 月 1 日（土）16：00～18：30

【場 所】

アークホテル岡山 3階 「牡丹の間」

岡山市北区下石井 2-6-1 Tel 086-233-2200

【代表世話人】 新見公立大学 副学長 公文 裕巳

【名 誉 顧 問】 岡山大学 名誉教授 大森 弘之
岡山大学 名誉教授 荒田 次郎

【共 催】 中国地区インフェクションフォーラム
Meiji Seika ファルマ株式会社

プログラム

8月1日(土) アークホテル岡山 3F

(16:00~16:05)

代表世話人挨拶 新見公立大学 副学長 公文 裕巳

【一般演題】

(16:05~16:35)

座長 岡山大学病院 感染症内科 草野 展周

1. 「発熱性好中球減少症における原因微生物のPCR法を用いた迅速検出に関する研究」

九州大学病院 小児科 臨床助教¹⁾、川崎医科大学 小児科学講座²⁾

寺西英人¹⁾、木畑正彦²⁾、若林尚子²⁾、小野佐保子²⁾、河野美奈²⁾、稲村憲一²⁾、加藤 敦²⁾、
福田陽子²⁾、近藤英輔²⁾、齋藤亜紀²⁾、若林時生²⁾、赤池洋人²⁾、田中孝明²⁾、荻田聡子²⁾、織田慶子²⁾、
大野直幹²⁾、松田純子²⁾、升野光雄²⁾、中野貴司²⁾、寺田喜平²⁾、尾内一信²⁾

2. 「ステルス型を示すカルバペネム耐性腸内細菌科細菌について」

広島大学 院内感染症プロジェクト研究センター

鹿山鎮男、繁本憲文、桑原隆一、嶋田徳光、木場由美子、播野俊江、櫻山誠也、横崎典哉、大毛宏喜、
菅井基行

3. 「成人患者における培養陽性セット数による真の菌血症の陽性的中率」

鳥取大学医学部 分子制御内科・感染症内科¹⁾、鳥取大学医学部附属病院 検査部²⁾、
松江市立病院 呼吸器科³⁾

北浦 剛¹⁾、千酌浩樹¹⁾、藤原弘光²⁾、岡田健作¹⁾、早淵達也³⁾、中本成紀¹⁾、田中美弥子¹⁾、
山崎 章¹⁾、井岸 正¹⁾、鯉岡直人¹⁾、清水英治¹⁾

(16:35~17:15)

座長 広島大学病院 感染症科 大毛 宏喜

4. 「肺炎患者の転帰と予後因子の検討」

鳥根大学医学部 内科学講座 呼吸器・臨床腫瘍学
沖本民生)

5. 「医療・介護関連肺炎に対する Biapenem の臨床効果」

川崎医科大学 総合内科学1

沖本二郎、宮下修行、栗原武幸、加藤 幹、河合泰宏

6. 「選択培地を用いた前立腺生検前の薬剤耐性大腸菌に関する直腸内スクリーニング」

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 泌尿器病態学¹⁾、我孫子東邦病院 泌尿器科²⁾、
岡山医療センター 泌尿器科³⁾、岡山市立市民病院 泌尿器科⁴⁾、岡山赤十字病院 泌尿器科⁵⁾、
岡山ろうさい病院 泌尿器科⁶⁾

和田耕一郎¹⁾、定平卓也¹⁾、山本満寿美¹⁾、光畑律子¹⁾、前原貴典¹⁾、河田達志¹⁾、宗政修平¹⁾、
大岩裕子¹⁾、宗石理沙¹⁾、森 聡博¹⁾、藤尾 圭¹⁾、倉橋寛明¹⁾、高本 篤¹⁾、堀川雄平¹⁾、
杉本盛人¹⁾、狩山玲子¹⁾、小林泰之¹⁾、佐々木克己¹⁾、荒木元朗¹⁾、石井亜矢乃¹⁾、江原 伸¹⁾、
渡辺豊彦¹⁾、公文裕巳¹⁾、那須保友¹⁾、上原慎也²⁾、藤田竜二³⁾、津島知靖³⁾、津川昌也⁴⁾、
安東栄一⁵⁾、竹中 皇⁵⁾、佐古真一⁶⁾、那須良次⁶⁾

7. 「リアルタイムイメージング装置での緑膿菌マウス大腿部感染モデルに対するクオラムセンシング
阻害剤とピアペナムの併用効果の検討」

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科泌尿器病態学

狩山玲子、堀賢司、光畑律子、和田耕一郎、渡邊豊彦、公文裕巳

(17:15~17:30)

<コーヒーブレイク>

【特別講演】

(17:30~18:30)

座長 新見公立大学 副学長 公文 裕巳

『呼吸器感染症のトータルマネジメント

- 高齢者肺炎と慢性気道感染症を中心に - 』

大分大学医学部 呼吸器・感染症内科学講座

教授 門田 淳一 先生

(18:30~18:35)

謝辞 Meiji Seika ファルマ株式会社 感染・免疫・腫瘍領域部 部長 青山 式孝

なお、会終了後ささやかな情報交換の場を用意しております。
当日参加費として500円を徴収させていただきます。

【交通のご案内】



【中国地区インフェクションフォーラム世話人】

- 磯部 威 (島根大学医学部内科学講座 呼吸器・臨床腫瘍学 教授)
宇野 芳史 (宇野耳鼻咽喉科クリニック 院長)
尾家 重治 (山口大学医学部附属病院 薬剤部 准教授)
尾内 一信 (川崎医科大学 小児科学 主任教授)
大毛 宏喜 (広島大学病院 感染症科 教授)
岡 三喜男 (川崎医科大学 呼吸器内科学 教授)
沖本 二郎 (川崎医科大学 総合内科学1 教授)
草野 展周 (岡山大学病院 感染症内科 教授)
桑原 正雄 (広島県感染症・疾病管理センター センター長)
五味田 裕 (岡山大学 名誉教授)
清水 英治 (鳥取大学医学部分子制御内科学 教授)
千堂 年昭 (岡山大学病院 薬剤部 教授)
千酌 浩樹 (鳥取大学医学部附属病院 感染症内科 教授)

(五十音順)

平成27年6月19日

岡山県臨床検査技師会

岡本 由美 会長 御侍史

日本医療マネジメント学会第15回岡山県支部学術集会 名義後援のご依頼

初夏の候、貴会におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、来る平成27年10月4日に、日本医療マネジメント学会第15回岡山県支部学術集会を下記要領にて開催することとなりました。今回は、高松丸亀町商店街振興組合理事長 古川 康造 先生の特別講演や、シンポジウムを行う予定です。医療マネジメントに関する一般演題、クリニカルパス展示なども予定しております。

つきましてはぜひとも、貴会のご後援を賜りたく存じます。後援団体として岡山県臨床検査技師会の名義を使用させていただくことをご了承くださいますようお願い申し上げます。

日本医療マネジメント学会第15回岡山県支部学術集会会長

川崎医科大学附属川崎病院 院長 角田 司

日本医療マネジメント学会第15回岡山県支部学術集会 開催案内

- **日時** 平成27年10月4日(日曜日) 10:00~16:00
- **会場** おかやま未来ホール(イオンモール岡山5F)
- **内容**

《特別講演》 『生活者視点の地域医療と町づくり(仮題)』
高松丸亀町商店街振興組合理事長 古川 康造 先生

《シンポジウム》 『生活者視点の地域医療と町づくり(仮題)』

《一般演題(講演・ポスター発表)》

テーマ 医療安全、院内感染、クリニカルパス、DPC、地域医療、その他

《クリニカルパス展示》

事務局 川崎医科大学附属川崎病院 病院庶務課

〒700-8505 岡山市北区中山下2-1-80

TEL: 086-225-2111 (内線3311 役職・担当: 病院庶務課長 佐藤友美)

FAX: 086-232-8343 E-mail: kwsyomu@med.kawasaki-m.ac.jp

学会詳細についてはホームページ (<http://www.kawasaki-m.ac.jp/soc/management/>) をご覧ください。

予 算 決 裁 時	理 事	担 当 部 長	会 計	副 会 長	会 長	決 算 決 裁 時	理 事	担 当 部 長	資料07-54
	藤岡	藤岡							

講演会等企画

予 算 書	提出日: 2015/06/29	決 算 書	提出日:
-------	-----------------	-------	------

企 画 分 野	総合管理部門 ()		
講演会等を下記のとおり企画し、提案および報告をいたします。 提案者: 藤岡 克徳			
テ - マ ・ 内 容	平成27年度検査説明・相談の出来る臨床検査技師養成講習会		
日 時	平成27年11月22日(日) 9時00分 ~ 17時30分		
	平成27年11月23日(月) 9時00分 ~ 16時00分		
会 場	岡山旭東病院 パッチ・アダムス ホール TEL:		
生 涯 教 育 点 数	生涯教育点数 : 基礎 - 30	募集人員 : 50 名	受講料 : 10,000 円
	生涯教育点数 : -	募集人員 : 名	受講料 : 円
司 会	(会員)	(氏名)	(役職名)
	330979	中川 裕美	主任
	330673	藤岡 克徳	課長
共 催	施設名) 倉敷リバーサイド病院 岡山旭東病院		

収支予算案					【参加者数詳細】		
【収入の部】	予算額	決算額	差異	備考・摘要	最終参加	人 (うち講師・実務委員	人)
参 加 費	500,000				最終参加	人 (うち講師・実務委員	人)
参 加 協 賛 収 入	0				【協賛詳細】 (予算なし社) (決算 -- 社)		
雑 収 入	200,000			日臨技助成金		円	円
	50,000			日臨技助成金		円	円
収入小計	750,000					円	円
【支出の部】	予算額	決算額	差異	備考・摘要	【講師詳細】 講師 1 名 (予算時講師人数)		
講 師 料	30,000				氏 名	猶本 良夫	会員番号
旅 費					所 属	川崎医科大学附属川崎病院	
講師支払額	30,000				肩 書 き	副院長	
講 師 謝 金	33,411				備 考		
講 師 料	30,000				氏 名	前川 珠木	会員番号
旅 費					所 属	岡山大学病院	
講師支払額	30,000				肩 書 き	看護部長	
講 師 謝 金	33,411				備 考		
講 師 料	30,000				氏 名	安藤 美華代	会員番号
旅 費					所 属	岡山大学大学院教育学研究科	
講師支払額	30,000				肩 書 き	心理・臨床学系 教育臨床心理学講座 教授	
講 師 謝 金	33,411				備 考		
講 師 料	60,000				氏 名	古垣 みゆき	会員番号
旅 費					所 属	人材開発マネジメント株式会社	
講師支払額	60,000				肩 書 き	常務取締役	
講 師 謝 金	64,800				備 考		
会 場 費					【運営費等詳細】 (会員交通費は'様式07 出張報告書'を提出)		
旅 費 日 当							
通 信 費	30,000						
消耗品・雑費	50,000						
運 営 費	80,000						
雑 費	342,368				【雑費他詳細】		
2 日 目 講 師 料	162,599						
支 出 小 計	750,000						
収 支 差 額	0						

(一社)岡山県臨床検査技師会会長様

予 算 決 裁 時	理 事	担 当 部 長	会 計	副 会 長	会 長	決 算 決 裁 時	理 事	担 当 部 長	資料07-55
	藤岡	藤岡							

講演会等企画

予 算 書	提出日: 2015/06/29	決 算 書	提出日:
-------	-----------------	-------	------

企 画 分 野	総合管理部門 ()		
講演会等を下記のとおり企画し、提案および報告をいたします。 提案者: 藤岡 克徳			
テ - マ ・ 内 容	平成27年度検査説明・相談の出来る臨床検査技師養成講習会		
日 時	平成27年11月22日(日) 9時00分 ~ 17時30分	平成27年11月23日(月) 9時00分 ~ 16時00分	
会 場	岡山旭東病院 パッチ・アダムス ホール		TEL:
生 涯 教 育 点 数	生涯教育点数 : 基礎 - 30	募集人員 : 50 名	受講料 : 10,000 円
	生涯教育点数 : -	募集人員 : 名	受講料 : 円
司 会	(会員)	(氏名)	(役職名)
	330979	中川 裕美	主任
	330673	藤岡 克徳	課長
共 催	施設名: 倉敷リバーサイド病院 岡山旭東病院		

収支予算案					【参加者数詳細】		
【収入の部】	予算額	決算額	差異	備考・摘要	最終参加 人 (うち講師・実務委員 人)		
参 加 費	500,000				最終参加 人 (うち講師・実務委員 人)		
参 加 協 賛 収 入	0				【協賛詳細】 (予算なし社) (決算 -- 社)		
雑 収 入	200,000			日臨技助成金		円	円
	50,000			日臨技助成金		円	円
収入小計	750,000					円	円
【支出の部】	予算額	決算額	差異	備考・摘要	【講師詳細】 講師 1 名 (予算時講師人数)		
講 師 料	45,000				氏 名	末盛 晋一郎	会員番号
旅 費					所 属	川崎医科大学 検査診断学	
講 師 支 払 額	45,000				肩 書 き	講師	
講 師 謝 金	50,116				備 考		
講 師 料	45,000				氏 名	花山 宜久	会員番号
旅 費					所 属	岡山大学病院 総合診療内科	
講 師 支 払 額	45,000				肩 書 き	助教	
講 師 謝 金	50,116				備 考		
講 師 料	10,000				氏 名	荒谷 千登美	会員番号 340254
旅 費	12,000				所 属	国家公務員共済組合連合会 呉共済病院	
講 師 支 払 額	22,000				肩 書 き	検査部輸血課主任	
講 師 謝 金	24,501				備 考		
講 師 料	10,000				氏 名	油野 友二	会員番号 調査中
旅 費	24,000				所 属	北陸大学	
講 師 支 払 額	34,000				肩 書 き	教授	
講 師 謝 金	37,866				備 考		
会 場 費					【運営費等詳細】 (会員交通費は'様式07 出張報告書'を提出)		
旅 費 日 当							
通 信 費	30,000						
消 耗 品 ・ 雑 費	50,000						
運 営 費	80,000						
雑 費	342,368				【雑費他詳細】		
1 日 目 講 師 料	165,033						
支 出 小 計	750,000						
収 支 差 額	0						

(社)岡山県臨床検査技師会長 様

講師派遣	理事	担当部長	会計	副会長
	藤岡	藤岡		

講演会等講師派遣依頼書

予算書提出: 2015/06/29

企画分野	総合管理部門					
下記の通り講師派遣および協力依頼の申請をいたします。 提案者: 藤岡 克徳						
テーマ・内容	平成27年度検査説明・相談の出来る臨床検査技師養成講習会					
日時	平成27年11月22日(日) 9時00分 ~ 17時30分		平成27年11月23日(月) 9時00分 ~ 16時00分			
会場	岡山旭東病院 バッチ・アダムス ホール			TEL:		
生涯教育点数	生涯教育点数	: 基礎 - 30	募集人員	: 50 名	受講料	: 10,000 円
	生涯教育点数	: -	募集人員	: 名	受講料	: 円
司 会	(会員)	330979	(氏名)	中川 裕美	(役職名)	主任
		330673		藤岡 克徳		課長
						(施設名) 倉敷リバーサイド病院 岡山旭東病院
講師派遣依頼						
講 師	氏名	猶本 良夫			会員 No.	
	演 題	臨床検査技師の検査説明・相談に期待するもの～病院管理者の立場から～				
	(本人宛) <input checked="" type="radio"/> 必要 <input type="radio"/> 不要	施設名	川崎医科大学附属川崎病院		肩 書 ぎ	副院長
		施設住所	〒 700-8505 岡山市北区中山下2-1-80		自宅住所	〒 -
講 師	氏名	前川 珠木			会員 No.	
	演 題	看護師の患者接遇				
	(本人宛) <input checked="" type="radio"/> 必要 <input type="radio"/> 不要	施設名	岡山大学病院		肩 書 ぎ	看護部長
		施設住所	〒 700-8558 岡山市北区鹿田町2-5-1		自宅住所	〒 -
講 師	氏名	横野 博史			会員 No.	
	演 題	患者心理				
	(本人宛) <input checked="" type="radio"/> 必要 <input type="radio"/> 不要	施設名	岡山大学大学院教育学研究科		肩 書 ぎ	心理・臨床学系 教育臨床心理学講
		施設住所	〒 700-8530 岡山市北区津島中3-1-1		自宅住所	〒 -
講 師	氏名	高塚 成信			会員 No.	
	演 題	接遇の基本				
	(本人宛) <input checked="" type="radio"/> 必要 <input type="radio"/> 不要	施設名	岡山大学大学院教育学研究科		肩 書 ぎ	研究科長
		施設住所	〒 700-8530 岡山市北区津島中3-1-1		自宅住所	〒 -
講 師	氏名	古垣 みゆき			会員 No.	
	演 題	接遇の基本				
	(本人宛) <input checked="" type="radio"/> 必要 <input type="radio"/> 不要	施設名	人材開発マネジメント株式会社		肩 書 ぎ	常務取締役
		施設住所	〒 700-0024 岡山市北区駅元町5-18		自宅住所	〒 -
協 力 依 頼	氏名	高塚 成信			会員 No.	
	演 題	接遇の基本				
	(本人宛) <input checked="" type="radio"/> 必要 <input type="radio"/> 不要	施設名	人材開発マネジメント株式会社		肩 書 ぎ	
		施設住所	〒 700-0024 岡山市北区駅元町5-18		自宅住所	〒 -
社 名	社 名				協力金	円
	送付氏名				協力金	円
社 名	社 名				協力金	円
	送付氏名				協力金	円
社 名	社 名				協力金	円
	送付氏名				協力金	円
社 名	社 名				協力金	円
	送付氏名				協力金	円

(社)岡山県臨床検査技師会長 様

講師派遣	理事	担当部長	会計	副会長
	藤岡	藤岡		

講演会等講師派遣依頼書

予算書提出: 2015/06/29

企画分野	総合管理部門					
下記の通り講師派遣および協力依頼の申請をいたします。 提案者: 藤岡 克徳						
テーマ・内容	平成27年度検査説明・相談の出来る臨床検査技師養成講習会					
日時	平成27年11月22日(日) 9時00分 ~ 17時30分 平成27年11月23日(月) 9時00分 ~ 16時00分					
会場	岡山旭東病院 バッチ・アダムス ホール TEL:					
生涯教育点数	生涯教育点数	: 基礎 - 30	募集人員	: 50 名	受講料	: 10,000 円
	生涯教育点数	: -	募集人員	: 名	受講料	: 円
司 会	(会員)	(氏名)	(役職名)	(施設名)		
	330979	中川 裕美	主任	倉敷リバーサイド病院		
	330673	藤岡 克徳	課長	岡山旭東病院		
講師派遣依頼						
講 師	氏名	末盛 晋一郎			会員 No.	
	演 題	検査説明の実際				
	(本人宛) <input checked="" type="radio"/> 必要 <input type="radio"/> 不要	施設名	川崎医科大学 検査診断学		肩 書 ぎ	講師
		施設住所	〒 701-0192 岡山県倉敷市松島577			
講 師	氏名	通山 薫			会員 No.	
	演 題	川崎医科大学 検査診断学				
	(施設長等宛) <input checked="" type="radio"/> 必要 <input type="radio"/> 不要	施設名	川崎医科大学 検査診断学		肩 書 ぎ	教授
		施設住所	〒 701-0192 岡山県倉敷市松島577			
講 師	氏名	花山 直久			会員 No.	
	演 題	R-CPC				
	(本人宛) <input checked="" type="radio"/> 必要 <input type="radio"/> 不要	施設名	岡山大学病院 総合診療内科		肩 書 ぎ	助教
		施設住所	〒 700-8558 岡山市北区鹿田町2-5-1			
講 師	氏名	大塚 文男			会員 No.	
	演 題	岡山大学病院 総合診療内科				
	(施設長等宛) <input checked="" type="radio"/> 必要 <input type="radio"/> 不要	施設名	岡山大学病院 総合診療内科		肩 書 ぎ	教授
		施設住所	〒 700-8558 岡山市北区鹿田町2-5-1			
講 師	氏名	荒谷 千登美			会員 No.	340254
	演 題	検査説明・相談の模擬演習: 当院での検査相談室設立までの軌跡と具体例の紹介				
	(本人宛) <input checked="" type="radio"/> 必要 <input type="radio"/> 不要	施設名	国家公務員共済組合連合会 呉共済病		肩 書 ぎ	検査部輸血課主任
		施設住所	〒 737-8505 広島県呉市西中央2-3-28			
講 師	氏名	丹下 富士男			会員 No.	
	演 題	実践から学ぶ検査説明実例紹介				
	(本人宛) <input checked="" type="radio"/> 必要 <input type="radio"/> 不要	施設名	北陸大学		肩 書 ぎ	技師長
		施設住所	〒 737-8505 広島県呉市西中央2-3-28			
講 師	氏名	油野 友二			会員 No.	調査中
	演 題	実践から学ぶ検査説明実例紹介				
	(本人宛) <input checked="" type="radio"/> 必要 <input type="radio"/> 不要	施設名	北陸大学		肩 書 ぎ	教授
		施設住所	〒 920-1180 石川県金沢市太陽が丘1-1			
講 師	氏名	北陸大学			会員 No.	
	演 題	北陸大学				
	(施設長等宛) <input type="radio"/> 必要 <input checked="" type="radio"/> 不要	施設名	北陸大学		肩 書 ぎ	
		施設住所	〒 920-1180 石川県金沢市太陽が丘1-1			
協 力 依 頼						
社 名	社 名				協力金	円
	送付氏名				協力金	円
社 名	社 名				協力金	円
	送付氏名				協力金	円
社 名	社 名				協力金	円
	送付氏名				協力金	円
社 名	社 名				協力金	円
	送付氏名				協力金	円

(会報担当者宛)

会報掲載依頼書

予算書提出: 2015/06/29

企 画 分 野	総合管理部門 ()			
担 当 者	藤岡 克徳			
施 設 名・所 属	一般財団法人 操風会 岡山旭東病院 診療技術部 臨床検査課			
施 設 住 所	岡山市中区倉田567-1			
電 話 番 号・F A X	086-276-3231			
E m a i l	fuji-ok@kyokuto.or.jp			
テ ー マ・内 容	平成27年度検査説明・相談の出来る臨床検査技師養成講習会			
注 意 事 項 伝 達 事 項				
講 習 会 の ポ イ ン ト この内容を会報に 掲載します。	専門性を発揮したチーム医療推進のため、「検査説明・相談の出来る臨床検査技師養成講習会」を企画しました。そのスキルアップに必要な知識だけでなく、ロールプレイや検査説明実習を交えての2日間の講習会となります。多くの方の参加をお待ちしています。			
日 時	平成27年11月22日(日) 9時00分 ~ 17時30分 平成27年11月23日(月) 9時00分 ~ 16時00分			
会 場	岡山旭東病院 パッチ・アダムス ホール		TEL:	
生涯教育点数	生涯教育点数	: 基礎 - 30	募集人員 : 50 名	受講料 : 10,000 円
	生涯教育点数	: -	募集人員 : 名	受講料 : 円
共 催				
講 師				
講 師	氏 名	猶本 良夫	会 員 No.	
	演 題	臨床検査技師の検査説明・相談に期待するもの～病院管理者の立場から～		
	施 設 名	川崎医科大学附属川崎病院	肩 書 き	副院長
講 師	氏 名	前川 珠木	会 員 No.	
	演 題	看護師の患者接遇		
	施 設 名	岡山大学病院	肩 書 き	看護部長
講 師	氏 名	安藤 美華代	会 員 No.	
	演 題	患者心理		
	施 設 名	岡山大学大学院教育学研究科	肩 書 き	心理・臨床学系 教育臨床心理学講
講 師	氏 名	古垣 みゆき	会 員 No.	
	演 題	接遇の基本		
	施 設 名	人材開発マネジメント株式会社	肩 書 き	常務取締役
協 力 各 社				
社 名				
社 名				
社 名				
社 名				

平成27年度日臨技、岡臨技主催

「検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会」カリキュラム(案)

研修日程	9:00~9:15 (15分)	9:15~9:45 (30分)	9:45~10:15 (30分)	10:15~10:45 (30分)	11:00~12:00 (60分)	13:00~14:30 (90分)	14:45~17:30 (165分)	
1日目	開 閉 式	挨拶 岡臨技会 長 岡本由美	<ビデオ放映> 臨床検査技師が 検査説明・相談に 取り組む意義	臨床検査技師の 検査説明・相談に 期待するもの ~病院管理者の立 場から~ 講師: 猶本 良夫 (川崎医科大学附属 川崎病院 副院長)	看護師の 患者接遇 講師: 前川 珠木 (岡山県看護協会)	検査説明・相談の模擬演習 講師: 荒谷 千代美 (呉共済病院)	患者心理 <初級レベル> 講師: 安藤 美華代 (岡山大学大学院 教育学研究科教授)	接遇の基本 ロールプレイ 講師: 古垣 みゆき (人材開発エヌジエム株式会社)
11月22日(日)	講 式	講師: 日臨技 宮島書文会長						

研修日程	9:00~10:00 (60分)	10:00~12:30 (150分)	13:30~15:30 (120分)	閉 講 式
2日目 11月23日(月)	実践から学ぶ検査説明実例紹介 講師: 油野 友二 (北陸大学)	検査説明の実際 <初級レベル> 講師: 末盛 晋一郎 (川崎医科大学 検査診断学)	R - C P C <初級レベル> 講師: 花山 宣久 (岡山大学病院 総合診療内科)	

平成27年度 日臨技、都道府県技師会主催
「検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会」

資料07-60

企 画 書

上記の事業を下記のとおり企画し申請します。

開催運営	(岡山県) 技師会		
都道府県技師会長名	岡本 由美		
運営責任者	藤岡 克徳	所 属	(一財)操風会 岡山旭東病院
開催日時	平成27年11月22日(日)9:00~23日(月)16:00		
開催場所	(一財)操風会 岡山旭東病院 パッチ・アダムスホール		
後援依頼予定団体名	岡山県病院協会、岡山県医師会、岡山県看護協会		
予定受講者数	50名		
受講料	10,000円	日臨技助成申請額	250,000円
内 容	説明・相談に取り組む 意義(会長ビデオ)	放映する	放映しない
	実践から学ぶ	講師名 油野 友二 所属 北陸大学	ビデオ代用する
	管理者の立場から期 待するもの	講師名 猶本 良夫 所属 川崎医科大学附属川崎病院	ビデオ代用する
	看護師の患者接遇	講師名 前川 珠木 所属 岡山県看護協会	ビデオ代用する
	患者心理	講師名 安藤 美華代 所属 岡山大学大学院 教育学研究科	
	接遇の基本 (ロールプレイ)	講師名 古垣 みゆき 所属 人材開発マネジメント株式会社	
	説明の実際	講師名 末盛 晋一郎 所属 川崎医科大学 検査診断学	
	R-CPC	講師名 花山 宜久 所属 岡山大学病院 総合診療内科	
	模擬演習	講師名 荒谷 千登美 所属 呉共済病院	
	その他	講師名 所属 内容	

カリキュラムを添付。上記内容を反映した「事後アンケート」フォームを添付。

**平成 27 年度 日臨技、都道府県技師会主催
「検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会」**

資料07-61

技 師 会： 一般社団法人 岡山県臨床検査技師会

起 案 者： 藤岡 克徳

開 催 日： 平成 27 年 11 月 22 日（日）～ 11 月 23 日（月・祝）

予 算 書

A (収 入)

科 目	金 額 (円)	内 訳 ・ 備 考
日臨技助成 固定額	200,000 円	同一年度内開催回数に係わらず 1 回のみ算定
日臨技助成 受講者あたり	50,000 円	予定受講者数 50 名@1,000 円
受 講 料 収 入	500,000 円	予定受講者数 50 名@10,000 円
合 計	750,000 円	

B (支 出)

科 目	金 額 (円)	内 訳 ・ 備 考
会 場 費	20,000 円	
設 備 ・ 備 品 費	10,000 円	
印 刷 費	170,000 円	
人 件 費 (講 師 謝 金)	287,539 円	技師 90 分まで@11,137 円×2 名 源泉込 技師以外 90 分まで@33,411 円×3 名 源泉込 技師以外 90 分超過@50,116 円×2 名 源泉込 企業 1 @ 64,800 円× 1 社 企業 2 @ 円× 社
旅 費 ・ 宿 泊 費	100,000 円	講師関係 80,000 円 税込 その他 20,000 円 税込
会 議 費	50,000 円	
通 信 運 搬 費	30,000 円	受講通知はがき
消 耗 品 費	50,000 円	ネームプレート、受講修了書等
広 報 費	10,000 円	
雑 費	22,461 円	
合 計	750,000 円	

A - B (収 支)

差し引き	0 円	
------	-----	--

源泉徴収後の謝金支払額は、それぞれ 10,000 円、30,000 円、45,000 円となります。

(様式11 企画予算書・派遣・決算書)

(社)岡山県臨床検査技師会長 様

企画 予算時	理事	担当部長	副会長	会長	企画 決算時	理事	担当部長	福島	木村	岡本
	福島	藤岡	木村	岡本		福島	藤岡			




講演会等 企画決算書

予算書提出: 2015/04/10

決算書提出: 2015/06/25

企画分野	その他 (新入会員研修会)									
講演会等を下記のとおり企画し、提案および報告をいたします。 提案者: 青江 伯規										
テーマ・内容	平成27年度 岡山県臨床検査技師会新入会員研修会									
日時	平成27年6月20日(土) 15時30分 ~ 17時40分									
会場	ピュアリティまきび TEL: 086-232-0511									
生涯教育点数	生涯教育点数 : 基礎 - 20			募集人員 : 40 名			受講料 : 0 円			
	生涯教育点数 : -			募集人員 : 名			受講料 : 円			
司 会	(会員)	(氏名)	(役職名)	(施設名)						
	334804	福島 明德		高梁中央病院						
共 催	0									
収支予算案					【参加者数詳細・協賛内容】 (協賛 0 社)					
【収入の部】	予算額	決算額	差異	備考・摘要	最終参加人数	51 人 (うち実務委員 5 人)				
参加費	0	0	0		最終参加人数	0 人 (うち実務委員 0 人)				
参加協賛収入	0	0	0		協賛 :	円				
雑収入					協賛 :	円				
					協賛 :	円				
収入小計	0	0	0		協賛 :	円				
【支出の部】	予算額	決算額	差異	備考・摘要	【講師詳細】 (講師 4 名)					
講師料	0	0	0		氏名	岡本 由美	会員番号	334729		
旅費日当	0	0	0		所属	松田病院				
講師謝金	0	0	0		肩書き	医療安全管理者				
講師謝金支払額	0	0	0		備考					
講師料	0	0	0		氏名	木村 泰治	会員番号	330870		
旅費日当	0	0	0		所属	岡山済生会総合病院				
講師謝金	0	0	0		肩書き	技師長				
講師謝金支払額	0	0	0		備考					
講師料	0	0	0		氏名	河口 勝憲	会員番号	330347		
旅費日当	0	0	0		所属	川崎医科大学附属病院				
講師謝金	0	0	0		肩書き	技師長				
講師謝金支払額	0	0	0		備考					
講師料	0	0	0		氏名	黒川 幸徳	会員番号	330592		
旅費日当	0	0	0		所属	川崎医療短期大学				
講師謝金	0	0	0		肩書き					
講師謝金支払額	0	0	0		備考					
会場費	50,490	50,490	0		【運営費等詳細】					
旅費日当					会場費	22,000円				
通信費					マイク2本	3,000円				
消耗品・雑費					プロジェクター	16,000円				
運営費					スクリーン	1,000円				
雑費	5,000	0	5,000		演台	500円				
					サービス料10%	4,250円				
					消費税	3,740円				
					税込み合計	50,490円				
支出小計	55,490	50,490	5,000		【雑費他詳細】					
収支差額	55,490	50,490	--							

平成 27 年度 新入会員研修会 終了報告書

開催都道府県	(岡山) 県 会長名 岡本 由美 
管理者	岡山県臨床検査技師会  会員番号 334729 岡本 由美
担当者	岡山県臨床検査技師会  会員番号 334804 福島 明德
開催日時	平成 27 年 6 月 20 日 15 : 30 ~ 17 : 40
会場名	ピュアリティまきび
テーマ	平成 27 年度岡山県臨床検査技師会新入会員研修会 ～ 技師会から、学びながら広がる人の輪を ～
報告概要	1) 参加者 (参加者名簿添付) 受講者 46 名 講師 4 名 実務委員 5 名 2) その他 3)
終了所見	岡山県内 17 施設から 46 名の多数の新入会員に参加していただきました。 内容は、日本臨床衛生検査技師会及び岡山県臨床検査技師会の概要と連携、岡山県技師会の各部門の活動内容、また、社会人として臨床検査技師としての心構え等を中心に研修を行いました。 毎年開催しており、参加人数も年々増加し、この研修会が有意義な企画であると思われ、今後も継続して開催していきたいと思いをします。

決算書を添付すること。

(様式11 企画予算書・派遣・決算書)

(社)岡山県臨床検査技師会長 様

企画 予算時	理事	担当部長	副会長	会長	企画 決算時	理事	担当部長			
	福島	藤岡	木村	岡本		福島	藤岡	福島	木村	岡本

講演会等 企画決算書

予算書提出: 2015/04/10

決算書提出: 2015/06/26

企画分野	その他 (新入会員懇親会)									
講演会等を下記のとおり企画し、提案および報告をいたします。										提案者: 青江 伯規
テーマ・内容	平成27年度 岡山県臨床検査技師会新入会員懇親会									
日時	平成26年6月20日(金) 18時00分 ~ 21時00分									
会場	ピュアリティーまきび TEL: 086-232-0511									
生涯教育点数	生涯教育点数	-	募集人員	50名	受講料	0円				
	生涯教育点数	-	募集人員	名	受講料	円				
司 会	(会員)	(氏名)		(役職名)	(施設名)					
	334804	福島 明德			高梁中央病院					
共 催	0									
収支予算案					【参加者数詳細・協賛内容】 (協賛 0 社)					
【収入の部】	予算額	決算額	差異	備考・摘要	最終参加人数	48人 (うち実務委員 0人)				
参加費	0	0	0		最終参加人数	0人 (うち実務委員 0人)				
参加協賛収入		0	0		協賛	円				
雑収入					協賛	円				
					協賛	円				
収入小計	0	0	0		協賛	円				
【支出の部】	予算額	決算額	差異	備考・摘要	【講師詳細】 (講師 0 名)					
講師料					氏名					会員番号
旅費日当					所属					
講師謝金					肩書き					
講師謝金支払額					備考					
講師料					氏名					会員番号
旅費日当					所属					
講師謝金					肩書き					
講師謝金支払額					備考					
講師料					氏名					会員番号
旅費日当					所属					
講師謝金					肩書き					
講師謝金支払額					備考					
講師料					氏名					会員番号
旅費日当					所属					
講師謝金					肩書き					
講師謝金支払額					備考					
会場費	0		0		【運営費等詳細】					
旅費日当					食事代 3,700円×48名					
通信費					ドリンク代 1,300円×47名					
消耗品・雑費					(1名当日キャンセルで食事代のみ)					
運営費	250,000	238,700	11,300							
雑費	7,000	4,320	2,680		【雑費他詳細】					
					景品代 4,320円					
支出小計	257,000	243,020	13,980							
収支差額	257,000	243,020	--							

医 推 第
平成 27 年 6 月 16 日

推薦依頼先団体の長 各位

岡山県保健福祉部長
(公 印 省 略)

第44回（平成27年度）読売医療功労賞の国内部門
候補者の推薦について（依頼）

本県の保健福祉行政の推進につきまして平素から御協力を賜り、御礼申し上げます。
さて、読売新聞社から候補者の依頼がありましたこのことについて、募集要項等の関係書類を送付しますので、次により推薦いただきますようお願いいたします。
なお、最終的には、県で候補者を取りまとめて選考の上、読売新聞社に推薦します。

記

1 推薦要領

別添「第44回医療功労賞募集要項」の推薦要項によること

2 提出部数

各2部

（うち1通はコピー可。ただし、写真は推薦書に使用したものと同じものを別途1枚提出すること）
※ 推薦書類を Excel 形式にて作成いただくことも可能です。様式の電子データは、読売新聞社ホームページからダウンロードしてご使用ください。その場合は、書類（2部）とともに、当該電子データを下記メールアドレスあてお送りください。

3 提出期限・提出先

平成27年9月30日（水）医療推進課必着

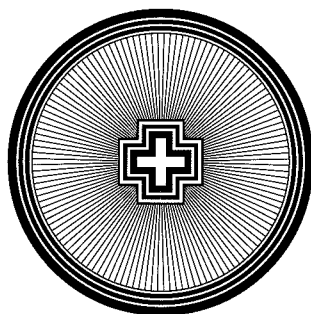
【提出先】

〒700-8570 岡山県北区内山下2-4-6
岡山県保健福祉部 医療推進課 医事班（担当 牧原）
TEL:086-226-7322
Mail kentarou_makihara@pref.okayama.lg.jp

第44回
医療功労賞

(平成27年度)

募集要項



主 催：読売新聞社

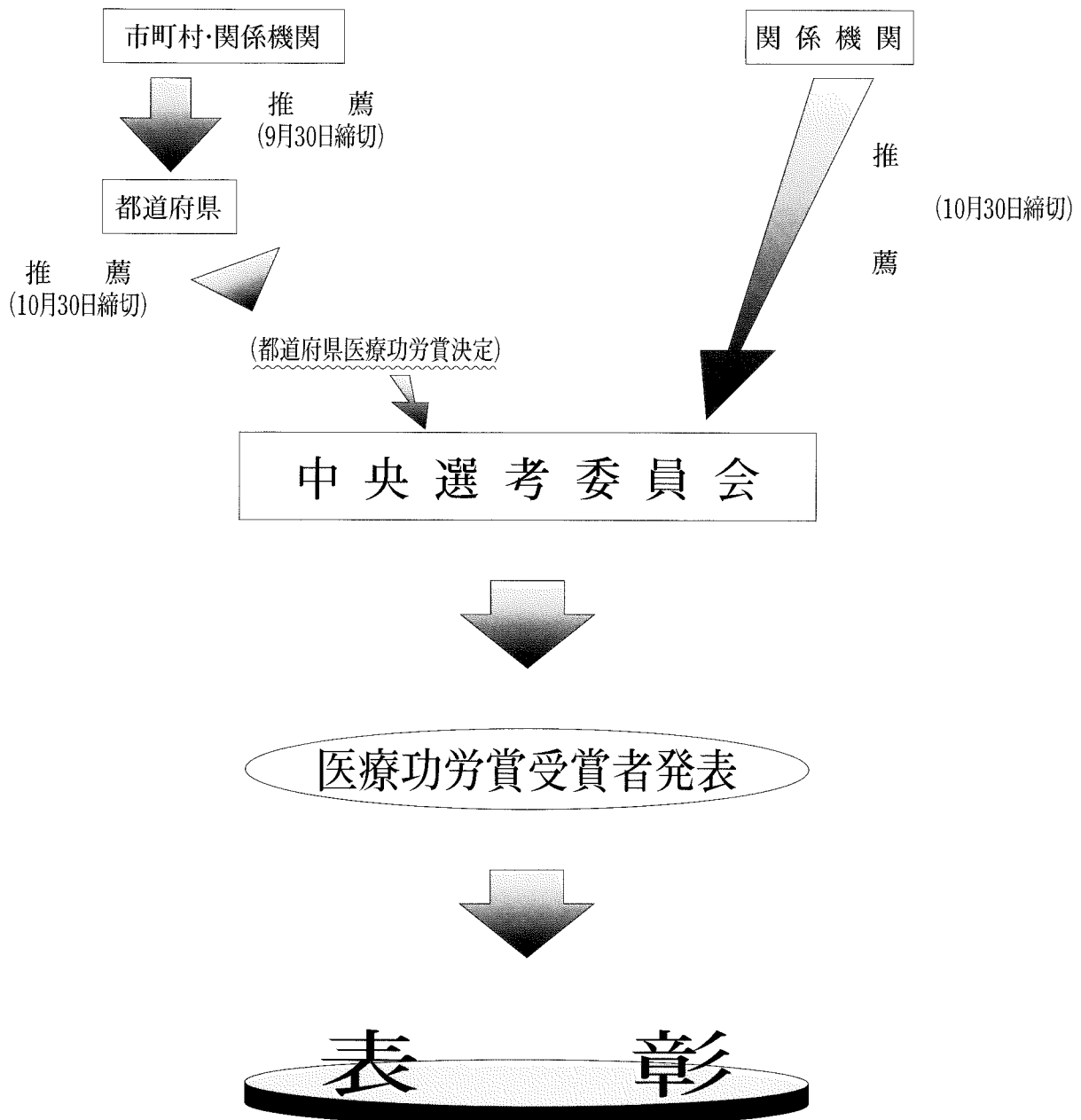
後 援：厚生労働省、日本テレビ放送網

1. 主 旨 日本が世界有数の健康大国であるのは、優れた地域の医療従事者に支えられているためです。社会の高齢化が進むにつれ、地域医療への期待はこれからも高まります。読売新聞社は、こうした地域医療への貢献者を顕彰する目的で、医療功労賞を設立しました。
- 日本人の平均寿命は、男性が80.21歳、女性が86.61歳といずれも世界最高水準（2013年時点）にあり、男性も初めて80歳超えを果たし、男女とも過去最高値を更新しました。乳児死亡率も極めて低い水準です。
- こうした背景には、全国の津々浦々に張り巡らされた医療ネットワークがあります。都市部だけでなく、山間部や離島など地理的な条件が厳しい場所で、長年、地域に密着した医療を続けてこられた医療従事者の献身的な活動が、日本人の健康を下支えしています。
- また、社会の高齢化は主要国で最も速く進んでいます。将来推計人口によると、2060年に65歳以上の高齢者は全人口の約4割を占め、女性の平均寿命は90.93歳に達し、「人生90年」の時代が到来する見通しです。
- こうした「超高齢化社会」では、地域住民が医療・福祉・介護に頼る頻度が増え、安全で質の高い医療サービスを求める声は、これまで以上に高まるでしょう。身近な「かかりつけ医」や高度な技術を持つ専門医、福祉や介護の担い手に対する期待も増すとみられます。
- 国内だけでなく、厳しい地理的な条件にある発展途上国などでも、多くの日本人が我が身をかえりみず、医療活動に取り組んでいます。現地の医療を充実させ、日本の支援に対する評価も高めています。
- 1972（昭和47）年に創設した医療功労賞は、これまでに全国表彰706名、都道府県表彰4,290名を顕彰してきました。社会の変化や技術の進歩にともない、医療を取り巻く環境はめまぐるしく変わっています。医療功労賞が、すべての人が適切な医療を受けることができ、地域住民が健康で安心して暮らせるよう尽力している医療従事者の励みになることを願っています。
2. 表彰対象者 ① 困難な環境下で働いている医療関係者、各地の専門医療施設で献身的な取り組みをしている人。
② 国内外で地域住民の支えとなる健康増進・疾病予防、治療をはじめ、障害を持った方や高齢者、子どもが安心して暮らせるような活動を行っている医療従事者など。
3. 表 彰 各都道府県及び海外医療活動団体より中央選考委員会に推薦された人の中から10名程度。
※上記の表彰に先立って、各都道府県から中央選考委員会に推薦された人に対して「都道府県医療功労賞」が授与されます。
4. 賞 厚生労働大臣賞（表彰状）
読売新聞社賞（メダルと楯）
日本テレビ放送網賞（記念品）
※上記各賞のほかに、賞金100万円が受賞者に授与されます。
5. 発 表 平成28年3月上旬 読売新聞紙上
6. 表 彰 式 平成28年3月中旬 東京都内

推薦・選考の流れ

《国内部門》

《海外部門》



推 薦 要 項

1 国内部門

1. 応募資格

- ① 地域住民の支えとなる健康増進・疾病予防、治療などを行い、15年以上献身的に職務に励んで功績をあげた医療従事者で、現在も医療業務に従事している人。
- ② 年齢は原則として50歳以上（平成27年10月30日現在）。
- ③ 過去に褒章（紺綬褒章を除く）、叙勲、厚生労働大臣表彰（医療功労賞＝本賞、保健文化賞、障害者自立更生者等の天皇皇后両陛下への拝謁をとまなう表彰に限る）を受けていない人。
- ④ 過去の主な受賞者の職種は次の通り（ただし、以下に限定するものではありません）。

医師	歯科医師	保健師	助産師
看護師	准看護師	診療放射線技師	臨床検査技師
理学療法士	作業療法士	視能訓練士	臨床工学技士
義肢装具士	歯科衛生士	救急救命士	あん摩マッサージ指圧師
鍼灸師	管理栄養士	薬剤師	衛生検査技師
歯科技工士	ソーシャルワーカー	児童指導員	柔道整復師
言語聴覚士	社会福祉士	介護福祉士	精神保健福祉士
ケアマネージャー			

2. 推薦手続き

- ① 候補者を推薦する、市町村、関係する団体または個人は、審査資料を記入要領（7、8ページ）に基づいて作成し、締め切り期日必着で裏面の各都道府県応募先に送ること。
- ② 送付が必要な審査資料は、以下の通り（原本とコピーの各1部ずつを送付すること。パソコンで作成の場合、さらにデータの入ったディスクを添付すること）。

- A) 候補者推薦書（所定用紙に記入したもののほか、Microsoft Excel形式の所定フォーマットによるデータ記入も可）
- B) 活動地域の地図
- C) その他、功績を判断する上で参考となる資料（新聞、雑誌の切り抜きなどの印刷物に限る）

※候補者推薦書など関係書類は、医療功労賞のホームページ（<http://event.yomiuri.co.jp/2015/iryoyo-44/>）から取り出すことができる。

3. 締め切り

平成27年9月30日（水）（必着）

4. 各都道府県の手続き

- ① 各都道府県知事は、市町村・関係機関の推薦をとりまとめ、選考の上、**10月30日（金）**までに以下の要領で候補者を中央選考委員会に推薦する。推薦の際、各都道府県知事は「推薦候補者個人表」（所定用式）に必要事項を記入し、推薦者欄に知事名を明記・押印の上、各市町村・関係機関からの書類（審査資料）と一緒に下記宛に郵送する。

〒100-8055 東京都千代田区大手町1-7-1

読売新聞東京本社事業開発部「医療功労賞」事務局

電話：03-3216-8606 FAX：03-3216-8976

- ② 各都道府県の推薦枠

各都道府県知事が中央選考委員会に推薦できる候補者数は2名以内とする。

- ③ 手続き上の注意事項

A) 過去の都道府県医療功労賞受賞者の再推薦について

過去に都道府県医療功労賞を受賞し、中央表彰からはもれた者であっても、その後の活動状況が中央表彰にふさわしいと思われる場合、各都道府県は再推薦をすることができる。

B) 「推薦候補者個人表」記入上の注意

- 本個人表は、市町村・関係機関から挙がってきた審査資料を元に、各都道府県が独自に調査を行って真実と認めた事項を記入すること。
- 【推薦理由】の項目は、推薦候補者の功績をできるだけ詳しく、具体的数字や過去のエピソードなどを挙げて記載すること。また、主たる功績が勤務地の地理的環境の厳しさによる場合には、その地理的環境を詳しく記載すること。
- 【山村振興法等適用状況】の項目には、推薦候補者の地理的環境を知る手がかりとして、山村振興法、過疎地域自立促進特別措置法、豪雪地帯対策特別措置法、離島振興法等の各法の適用の有無を明示すること（申請時点ではなく、活動時期の相当期間における適用状況）。

C) 推薦手続きの効果

各都道府県から推薦を受けた医療従事者は、中央選考の候補者となると同時に、中央選考委員会の承認を経て「都道府県医療功労賞受賞者」となる。ただし、過去に「都道府県医療功労賞」を受賞している者は、再受賞できない。

理事	担当部長	会計	副会長	会長	理事	担当部長	資料07-71
予算 決裁時	中川	学術 15/06/25 高津			決算 決裁時		

講演会等企画

予算書	提出日: 2015/05/27	決算書	提出日:
-----	-----------------	-----	------

企画分野	その他 (速報会教育講演)		
講演会等を下記のとおり企画し、提案および報告をいたします。 提案者: 中川 裕美			
テーマ・内容	精度の保証への取り組み -何を、どう活かすか、超音波検査から-		
日時	平成27年10月18日(日) 9時00分 ~ 16時30分		
会場	川崎医療短期大学 TEL:		
生涯教育点数	生涯教育点数 : 基礎 - 20	募集人員 : 300名	受講料 : 1,000円
	生涯教育点数 : -	募集人員 : 名	受講料 : 円
司会	(会員)	(氏名)	(役職名)
	330979	中川 裕美	主任
共催	(施設名)		
	倉敷リバーサイド病院		

収支予算案					【参加者数詳細】			
【収入の部】	予算額	決算額	差異	備考・摘要	最終参加 人 (うち講師・実務委員 人)			
参加費	300,000				最終参加 人 (うち講師・実務委員 人)			
参加協賛収入	0				【協賛詳細】 (予算なし社) (決算 -- 社)			
雑収入						円	円	
						円	円	
						円	円	
収入小計	300,000					円	円	
【支出の部】	予算額	決算額	差異	備考・摘要	【講師詳細】 講師 1名 (予算時講師人数)			
講師料	30,000				氏名	関根 智紀	会員番号	120588
旅費	45,000			宿泊費込み	所属	総合病院 国保 旭中央病院		
講師支払額	75,000				肩書き	主幹		
講師謝金	83,528				備考			
講師料					氏名		会員番号	
旅費					所属			
講師支払額					肩書き			
講師謝金					備考			
講師料					氏名		会員番号	
旅費					所属			
講師支払額					肩書き			
講師謝金					備考			
講師料					氏名		会員番号	
旅費					所属			
講師支払額					肩書き			
講師謝金					備考			
会場費					【運営費等詳細】 (会員交通費は'様式07 出張報告書'を提出)			
旅費日当	14,000			実務委員交通費				
お弁当代	28,000			講師・実務委員				
消耗品・雑費	3,240			会場謝礼				
運営費	45,240							
雑費	171,232				【雑費他詳細】			
支出小計	300,000							
収支差額	0							

(社)岡山県臨床検査技師会長 様

講師派遣	理事	担当部長	会計	副会長
	中川	学術 15/06/25 高津		

講演会等講師派遣依頼書

予算書提出: 2015/05/27

企画分野	その他 (速報会教育講演)		
下記の通り講師派遣および協力依頼の申請をいたします。		提案者: 中川 裕美	
テーマ・内容	精度の保証への取り組み -何を、どう活かすか、超音波検査から-		
日時	平成27年10月18日(日) 9時00分 ~ 16時30分		
会場	川崎医療短期大学 TEL:		
生涯教育点数	生涯教育点数	基礎 - 20	募集人員 : 300 名
	生涯教育点数	-	募集人員 : 名
受講料			1,000 円
			円
会社	(会員)	(氏名)	(役職名)
	330979	中川 裕美	主任
(施設名) 倉敷リバーサイド病院			
共催			
講師派遣依頼			
講師	氏名	関根 智紀	
	演題	精度の保証への取り組み -何を、どう活かすか、超音波検査から-	
	(本人宛) 施設名	総合病院 国保 旭中央病院	
	施設住所	〒 289-2511 千葉県旭市イ-1326	
	自宅住所	〒 -	
講師	(本人宛) 施設名	総合病院 国保 旭中央病院	
	施設住所	〒 289-2511 千葉県旭市イ-1326	
	自宅住所	〒 -	
	(施設長等宛) 氏名	田中 信孝 (送り先は関根さんへ)	
	施設名	総合病院 国保 旭中央病院	
施設住所	〒 289-2511 千葉県旭市イ-1326		
講師	氏名		
	演題		
	(本人宛) 施設名		
	施設住所	〒 -	
	自宅住所	〒 -	
講師	(本人宛) 施設名		
	施設住所	〒 -	
	自宅住所	〒 -	
	(施設長等宛) 氏名		
	施設名		
施設住所	〒 -		
講師	氏名		
	演題		
	(本人宛) 施設名		
	施設住所	〒 -	
	自宅住所	〒 -	
講師	(本人宛) 施設名		
	施設住所	〒 -	
	自宅住所	〒 -	
	(施設長等宛) 氏名		
	施設名		
施設住所	〒 -		
協力依頼			
社名	社名		
	送付氏名		
社名	送付先	〒 -	
	協力金	円	
社名	社名		
	送付氏名		
社名	送付先	〒 -	
	協力金	円	
社名	社名		
	送付氏名		
社名	送付先	〒 -	
	協力金	円	

(会報担当者宛)

会報掲載依頼書

予算書提出: 2015/05/27

企 画 分 野	その他 (速報会教育講演)		
担 当 者	中川 裕美		
施 設 名・所 属			
施 設 住 所			
電 話 番 号・FAX			
E m a i l			
テ ー マ・内 容	精度の保証への取り組み -何を、どう活かすか、超音波検査から-		
注 意 事 項 伝 達 事 項			
講 習 会 の ポ イ ン ト この内容を会報に 掲載します。	<p>これからの時代は、臨床～検査現場で多様な問題が生じてくることが予想される。このため、各施設ではスキルアップのための教育活動に力を注いでいる。必要とされる技師に特化されるものは、「(超音波)検査の精度の保証を保ち、効率的な検査業務を進める技術展開能力」と「臨床医学検査に生じてくる問題を解決する論理的説明能力」である。</p> <p>今回、(超音波)検査の質改善を例に、技師のスキルアップと精度の保証への取り組みについて、何を、どう活かすか、超音波検査からを述べてみたい。</p>		
日 時	平成27年10月18日(日) 9時00分 ~ 16時30分 ~		
会 場	川崎医療短期大学		TEL:
生涯教育点数	生涯教育点数 : 基礎 - 20	募集人員 : 300 名	受講料 : 1,000 円
	生涯教育点数 : -	募集人員 : 名	受講料 : 円
共 催			
講 師			
講 師	氏 名	関根 智紀	会 員 No. 120588
	演 題	精度の保証への取り組み -何を、どう活かすか、超音波検査から-	
	施 設 名	総合病院 国保 旭中央病院	肩 書 き 主幹
講 師	氏 名		会 員 No.
	演 題		
	施 設 名		肩 書 き
講 師	氏 名		会 員 No.
	演 題		
	施 設 名		肩 書 き
講 師	氏 名		会 員 No.
	演 題		
	施 設 名		肩 書 き
協 力 各 社			
社 名			
社 名			
社 名			
社 名			

返信用紙(1)【岡山県】

【返信先】FAX: 0859-30-3774

E-mail: tori-amt@sanmedia.or.jp

平成27年度日本臨床衛生検査技師会中四国支部医学検査学会(第48回)学会事務局

TEL: 0859-32-6338 / FAX: 0859-30-3774 / E-mail: tori-amt@sanmedia.or.jp

平成27年 月 日

一般演題「生理」の座長推挙につきまして

・ご推挙芳名: _____

・ご所属: _____

部署または科名までご記入ください

一般演題「生理」の座長推挙につきまして

・ご推挙芳名: _____

・ご所属: _____

部署または科名までご記入ください

一般演題「微生物」の座長推挙につきまして

・ご推挙芳名: 能勢 資子 _____

・ご所属: 岡山大学病院 医療技術部 _____

部署または科名までご記入ください

一般演題「微生物」の座長推挙につきまして

・ご推挙芳名: 大森 章恵 _____

・ご所属: 公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 臨床検査技術部 _____

部署または科名までご記入ください

平成27年7月3日(金)までにご返信をお願いいたします

返信用紙(2)【岡山県】

【返信先】FAX: 0859-30-3774

E-mail: tori-amt@sanmedia.or.jp

平成27年度日本臨床衛生検査技師会中四国支部医学検査学会(第48回)学会事務局

TEL: 0859-32-6338 / FAX: 0859-30-3774 / E-mail: tori-amt@sanmedia.or.jp

平成27年 月 日

一般演題「血液」の座長推挙につきまして

・ご推挙芳名: _____

・ご所属: _____

部署または科名までご記入ください

一般演題「血液」の座長推挙につきまして

・ご推挙芳名: _____

・ご所属: _____

部署または科名までご記入ください

一般演題「免疫血清」の座長推挙につきまして

・ご推挙芳名: 岡山大学病院

・ご所属: 大久保 進之介

部署または科名までご記入ください

一般演題「一般」の座長推挙につきまして

・ご推挙芳名: 川崎医科大学附属病院

・ご所属: 安藤 潤子

部署または科名までご記入ください

部署または科名までご記入ください

平成27年7月3日(金)までにご返信をお願いいたします

返信用紙(3)【岡山県】

【返信先】FAX: 0859-30-3774

E-mail: tori-amt@sanmedia.or.jp

平成27年度日本臨床衛生検査技師会中四国支部医学検査学会(第48回)学会事務局

TEL: 0859-32-6338 / FAX: 0859-30-3774 / E-mail: tori-amt@sanmedia.or.jp

平成27年 月 日

一般演題「**病理 細胞**」の座長推挙につきまして

・ご推挙芳名: _____

・ご所属: _____

部署または科名までご記入ください

一般演題「**輸血**」の座長推挙につきまして

・ご推挙芳名: 児島 葉子

・ご所属: 独立行政法人労働者健康福祉機構 岡山労災病院 研究センター

部署または科名までご記入ください

平成27年7月3日(金)までにご返信をお願いいたします

一般社団法人 岡山県臨床検査技師会

生物化学分析部門講演会

「共用基準範囲」を知る！

平成 23 年、日本臨床検査医学会、日本臨床化学会、日本臨床衛生検査技師会、日本検査血液学会の各団体から成る合同基準範囲共有化ワーキンググループが結成され、生化学的血液検査を中心として健常人を対象とする膨大な検査データが集積されました。これを基に共用可能な基準範囲の設定とその利用・普及を目的として、日本臨床検査標準協議会（JCCLS）内に基準範囲共有化委員会が設立されました。その活動の成果として、40 余項目から成る共用基準範囲一覧が作成され、パブリックコメントを踏まえて若干の修正を経た後、「日本における主要な臨床検査項目の共用基準範囲案」として平成 26 年 3 月末に公開されるに至りました。

この新しい共用基準範囲案が公開されてから 1 年余りが経過しましたが、現在各県単位で共用基準範囲案を導入する動きがみられています。岡山県精度管理実行委員会におきましても本案について協議し、共用基準範囲案を導入する方針について全委員の先生の合意を得ました。この講演会では当初からワーキンググループの中心的人物である山本慶和先生に、共用基準範囲設定における方法論、算出法など苦労話も交えて解説していただく予定です。

演題1 自動分析装置の基礎と精度管理のコツ

積水メディカル株式会社 市原 文雄先生

演題2 共用基準範囲への変更は私たち検査部に委ねられている。

天理医療大学 山本 慶和先生

開催日：平成 27 年 9 月 5 日（土曜日）

開催時間：14 時 30 分～16 時 30 分

開催場所：川崎医療短期大学 200 番大講義室

問い合わせ：一般財団法人 倉敷成人病センター 佐藤達郎

086-422-2111（内線 7200）

t_satou@fkmc.or.jp

共催 一般社団法人 岡山県臨床検査技師会
積水メディカル株式会社

一般社団法人 岡山県臨床検査技師会

生物化学分析部門講演会

「共用基準範囲」を知る！

平成 23 年、日本臨床検査医学会、日本臨床化学会、日本臨床衛生検査技師会、日本検査血液学会の各団体から成る合同基準範囲共有化ワーキンググループが結成され、生化学的血液検査を中心として健常人を対象とする膨大な検査データが集積されました。これを基に共用可能な基準範囲の設定とその利用・普及を目的として、日本臨床検査標準協議会（JCCLS）内に基準範囲共有化委員会が設立されました。その活動の成果として、40 余項目から成る共用基準範囲一覧が作成され、パブリックコメントを踏まえて若干の修正を経た後、「日本における主要な臨床検査項目の共用基準範囲案」として平成 26 年 3 月末に公開されるに至りました。

この新しい共用基準範囲案が公開されてから 1 年余りが経過しましたが、現在各県単位で共用基準範囲案を導入する動きがみられています。岡山県精度管理実行委員会におきましても本案について協議し、共用基準範囲案を導入する方針について全委員の先生の合意を得ました。この講演会では当初からワーキンググループの中心的人物である山本慶和先生に、共用基準範囲設定における方法論、算出法など苦労話も交えて解説していただく予定です。

演題1 自動分析装置の基礎と精度管理のコツ

積水メディカル株式会社 市原 文雄先生

演題2 共用基準範囲への変更は私たち検査部に委ねられている。

天理医療大学 山本 慶和先生

開催日：平成 27 年 9 月 5 日（土曜日）

開催時間：14 時 30 分～16 時 30 分

開催場所：川崎医療短期大学 200 番大講義室

問い合わせ：一般財団法人 倉敷成人病センター 佐藤達郎

086-422-2111（内線 7200）

t_satou@fkmc.or.jp

主催：一般社団法人 岡山県臨床検査技師会

共催：積水メディカル株式会社

ソフトボール大会開催のお知らせ

Softball

Softball

今年もソフトボールを通じて会員同士の親睦を
図りましょう。多数のご参加お待ちしております。



Softball

Softball



日時：平成 27 年 11 月 1 日（日）
場所：山田グリーンパーク(岡山市山田 263-2)
*重井医学研究所付属病院付近
*予備日 なし

日頃の運動不足を
解消しましょう！

キャプテン会議
10月初旬を予定しています。
日時、場所は後日参加チーム
にお知らせします。

申し込み締め切り：9月28日（月）必着

申し込み、問合せ先
倉敷芸術科学大学 生命医科学科 泉 礼司
TEL：086-440-1098（ダイヤルイン）
E-メール：respring@sci.kusa.ac.jp



主催：(社)岡山県臨床検査技師会
渉外部 青年委員会

Softball

Softball

ソフトボール大会参加申し込みのお知らせ

日時：平成27年11月01日(日)(予備日：なし)

場所：山田グリーンパーク(岡山市山田263-2)

*重井医学研究所付属病院付近

申し込み用紙に必要事項を記入し下記までお送り下さい。

申し込み・問い合わせ：連絡先

倉敷芸術科学大学 生命医科学科 泉 礼司

TEL：086-440-1098 (ダイヤルイン)

E-メール：respring@sci.kusa.ac.jp

できる限りE-メールで申し込んでください。

締め切り：平成25年9月28日(月)までにお申し込み下さい。

参加申し込みのあった施設に後日 選手登録用紙 を送付
(E-メールの場合は添付送信) いたします。

キャプテン会議：10月初旬を予定しています。(参加チームに後日連絡します)

選手登録用紙の提出 を同時に行いますので、必要事項記入の上
持参してください。

ソフトボール大会参加申込書

チーム名：
施設名：
住所：
電話番号：
代表者氏名：
メールアドレス：

ソフトボール大会について何かご意見があればお聞かせ下さい。

(平成27年07月 理事会)

岡臨技 3 力月間予定表

開催日： 7月2日 開催地：岡臨技事務所（岡山市）

期 間：平成27年7月1日～平成27年11月30日

		年	月	日	曜	活 動（行事）・開催地・内 容（概要）
会議等	27			2	木	理事会・・・技師会事務所
			7			
			6	木	常務理事会・・・川崎医療短期大学	
			8	20	木	総務担当会議・・・技師会事務所 学術担当会議・・・技師会事務所 渉外担当会議・・・済生会吉備病院
			3	木	理事会・・・技師会事務所	
			9			
			1	木	常務理事会・・・川崎医療短期大学	
			10	15	木	総務担当会議・・・技師会事務所 学術担当会議・・・技師会事務所 渉外担当会議・・・済生会吉備病院
			5	木	理事会・・・技師会事務所	
			11			
		講習会等	27		7	4
	8			28	金	津山地区講演会「心電図 症例を中心に」 会場：津山中央病院 研修センター 研修室
	9			5	土	生物化学分析部門講習会「「共用基準範囲」を知る！」 会場：川崎医療短期大学 200番講義室
	10			3	土	生理機能部門講習会「心電図 講演会」 会場：岡山大学医学部保健学科棟 301講義室
	10			18	日	精度管理速報会・教育講演会「精度の保証への取り組み－何を、どう活かすか、超音波検査から－」 会場：川崎医療短期大学
	11			22	日	検査説明・相談の出来る臨床検査技師育成講習会
	11			23	月	会場：岡山旭東病院 パッチ・アダムスホール

同好会等	27	7					
		8					
		9					
		10					
		11					
		日臨技	27	7	25	土	理事会
				8			
				9			
10							
11							